

2024年9月期（第24期） 決算および会社説明資料

2024年11月14日 証券コード：3939

株式会社カナミックネットワーク

2024年9月期決算のハイライト

- 1 上場来、最高売上・最高利益を更新** P.11
直近3期間は上場来CAGRを超える高成長
- 2 連結では売上、利益とも、前期比約30%の成長** P.08
連結：売上高 前年比133.7%、EBITDA 前年比129.6%
- 3 健康寿命延伸とソリューション開発が前期比で大きく成長** P.09
アーバンフィットは黒字転換。Ruby開発も含めグループでバランス良く成長
- 4 The World Management がグループイン** P.21
シンガポールのITコンサル企業がグループインし、海外展開が本格スタート

2024年9月期の連結決算およびKPIハイライト

売上高

50.07 億円
(前年同期比**133.7%**)

EBITDA^{※1}

17.95 億円
(前年同期比**129.6%**)

営業利益

14.39 億円
(前年同期比**131.3%**)

経常利益

14.47 億円
(前年同期比**130.8%**)

当期純利益

9.19 億円
(前年同期比**120.6%**)

導入地域数

1,384
(前年同期比**102.8%**)

有料ユーザーID

191,813
(前年同期比**123%**)

無料ユーザーID

101,309
(前年同期比**117%**)

アーバンフィット店舗数^{※2}

合計 **22** 店舗
(前年同期比**122.2%**)

※1：EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

※2：アーバンフィットの店舗数は、2024年9月末時点の店舗数

-  業績概要
-  成長戦略
-  事業TOPICS
-  会社概要・事業概要とビジネスモデル

1. 業績概要



1-1.カナミックグループの事業構成（3本柱）

カナミックグループは日本の課題に対するソリューション（課題解決）サービスを事業の3本柱にしています。



日本の課題を解決するDX企業群

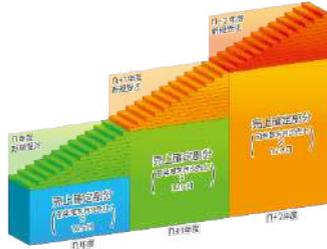
【健康寿命延伸サービス】
リアル店舗
ビジネスノウハウの
提供



経営リソース及び
IT/DXノウハウ
提供

 KANAMIC NETWORK

 KANAMIC NETWORK
康纳美克(大连)科技有限公司



クラウドサービスによる
収益性の高い
ストックビジネス



医療・介護分野の
ネットワークと
データ活用



クラウドサービス・ICTの
高い
開発力・販売力



システム開発力
の提供

経営リソース
及びクラウド開発
の知見

 URBAN FIT24



24Hフィットネスジム
で日本初
厚生労働省認定
「指定運動療法施設」
のメディカルフィットネス

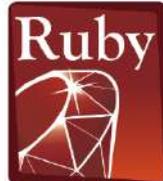


上質な空間と最高品質の
トレーニングマシン
店舗スタッフのホスピタリティ
サービスと、低価格のコスト
パフォーマンス

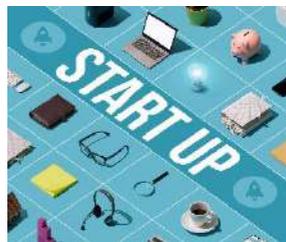


健活アプリによる
「健康の見える化」
運動から食事まで幅広く
見える化

 Ruby
DEVELOPMENT



生産性の高いRuby
on Railsに特化した
技術者集団

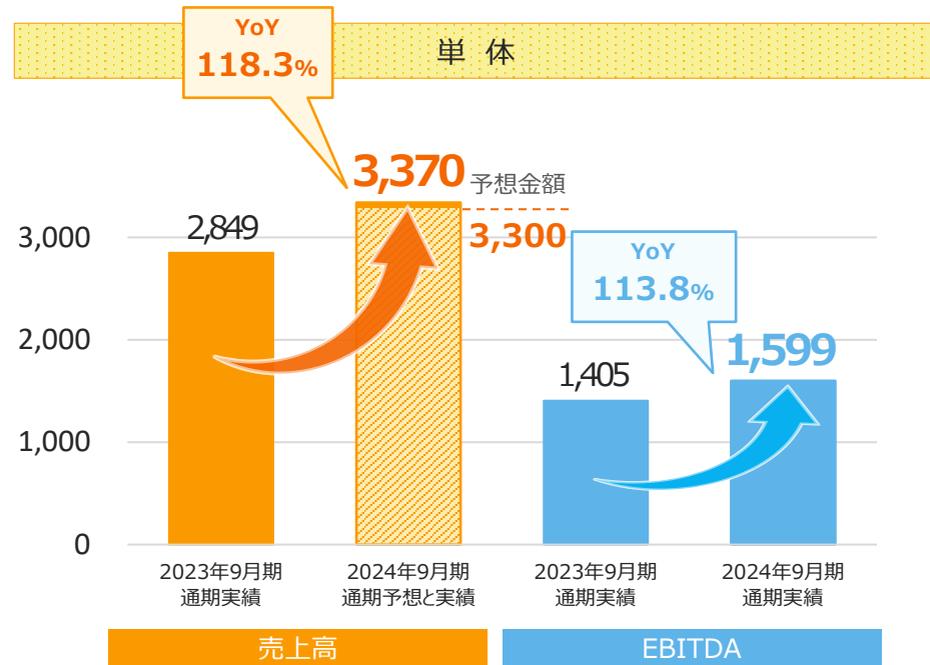
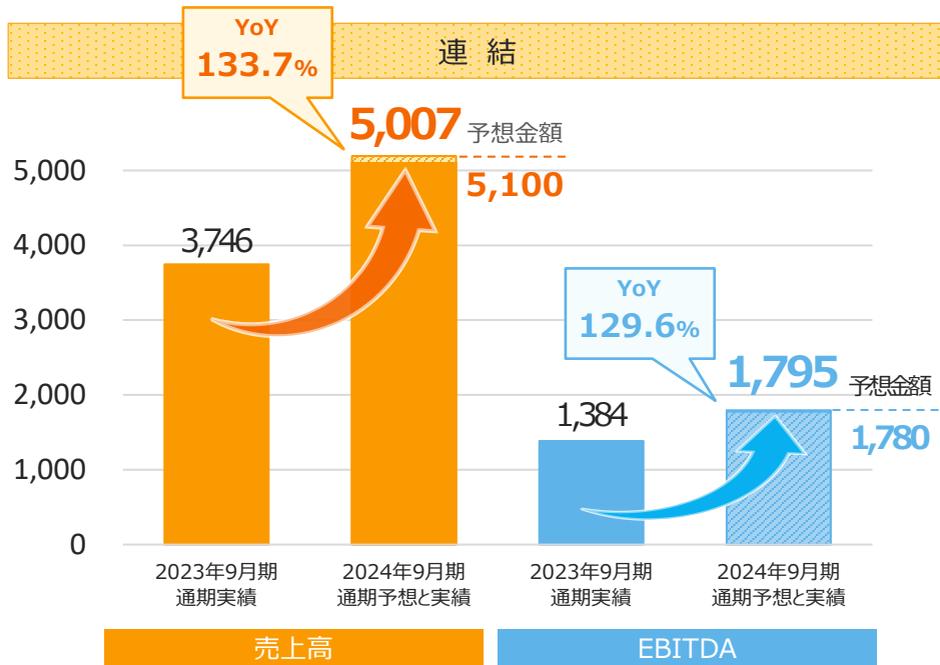


有名スタートアップから
メガベンチャーまで優良
顧客が多数



Rubyコミッターによる
充実した教育制度

1-3.2024年9月期連結・単体各予想と実績



(単位：百万円)

	連結						単体					
	前年同期	2024年9月期			差異		前年同期	2024年9月期			差異	
	通期実績金額	通期予想金額	通期実績金額	構成比(%)	前年比(%)	予想比(%)	通期実績金額	通期予想金額	通期実績金額	構成比(%)	前年比(%)	予想比(%)
売上高	3,746	5,100	5,007	100.0%	133.7%	98.2%	2,849	3,300	3,370	100.0%	118.3%	102.1%
EBITDA	1,384	1,780	1,795	35.8%	129.6%	100.8%	1,405	-	1,599	47.4%	113.8%	-
営業利益	1,096	1,400	1,439	28.7%	131.3%	102.8%	1,184	-	1,368	40.6%	115.5%	-
経常利益	1,107	1,400	1,447	28.9%	130.8%	103.4%	1,202	1,400	1,393	41.3%	115.9%	99.5%
当期純利益	763	1,000	919	18.4%	120.6%	92.0%	847	1,000	992	29.4%	117.1%	99.3%
1株当たり当期純利益	16.08	21.07	19.38	-	-	-	17.86	21.07	20.91	-	-	-

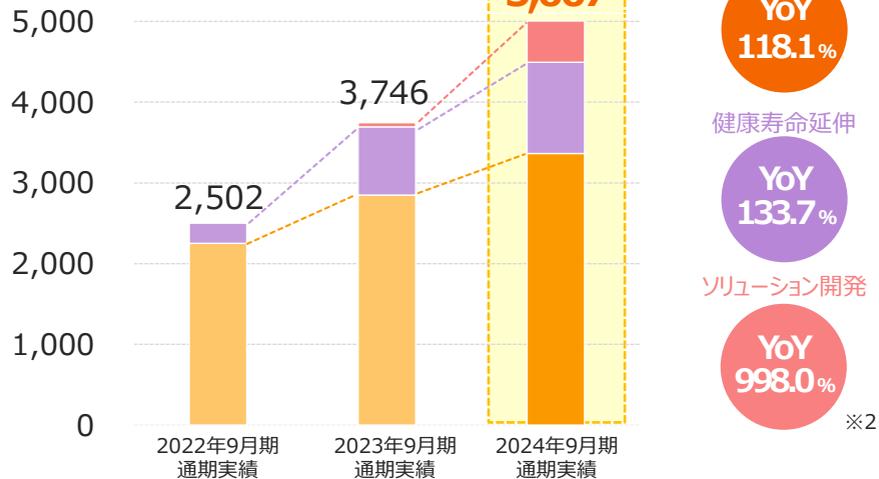
※予想金額は2023年11月14日開示の通期予想金額となります。※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。
 ※車両運搬具や株式会社R u b y 開発が保有していた株式売却により特別利益が発生する一方、フィットネスジム1店舗を対象とした減損損失や子会社の本社移転費用に係わる特別損失が発生しました。

1-4.2024年9月期 セグメント情報

健康寿命延伸セグメントが前期赤字から今期黒字へ転換。
 先行投資費用を吸収し、グループ全体でバランスよく成長中。

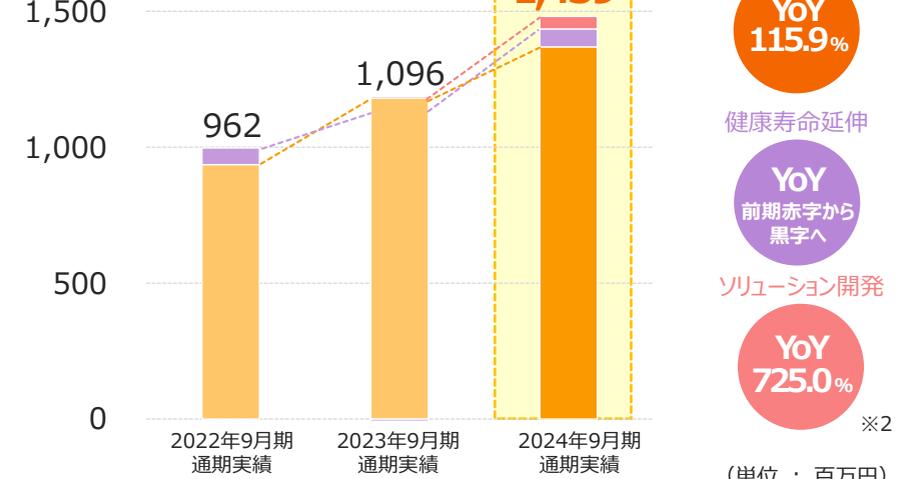
■売上高

(単位：百万円)



■セグメント利益 (数値は連結営業利益額)

(単位：百万円)

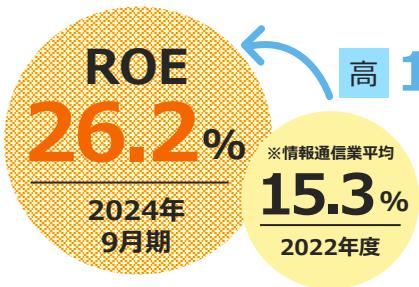
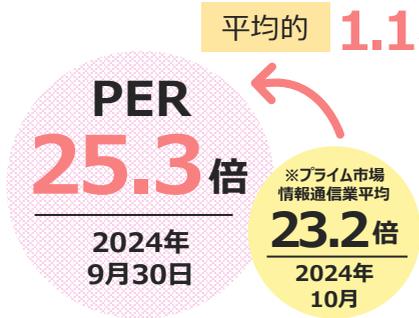
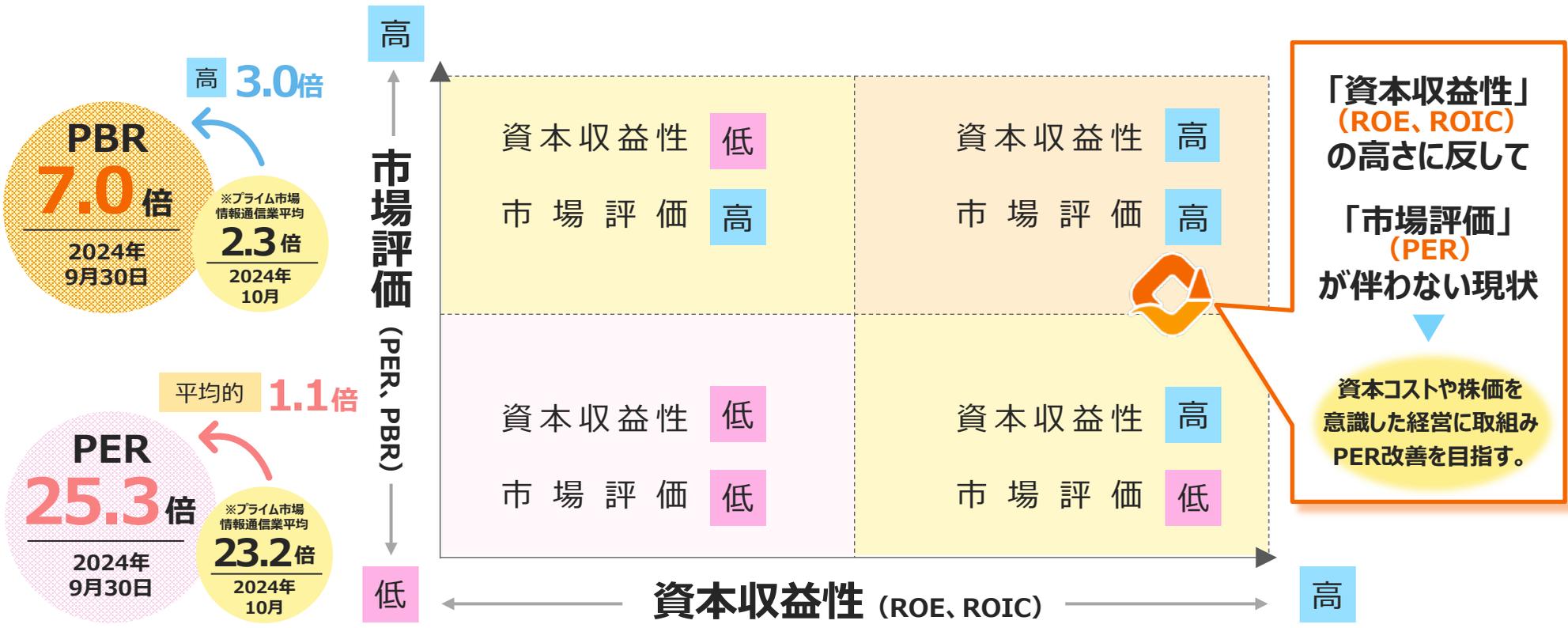


セグメント		売上高とセグメント利益	2022年9月期 通期実績	2023年9月期 通期実績	2024年9月期 通期実績	対前年差異 (%)
 KANAMIC NETWORK 康納美克(大連)科技有限公司	医療・介護クラウドプラットフォーム	売上高	2,251	2,849	3,364	118.1%
		セグメント利益	936	1,181	1,369	115.9%
URBAN FIT24	健康寿命延伸	売上高	250	845	1,130	133.7%
		セグメント利益	61	-51	66	-
Ruby DEVELOPMENT	ソリューション開発 (※2)	売上高	-	51	511	998.0%
		セグメント利益	-	6	46	725.0%
合計 (※1)		連結売上高	2,502	3,746	5,007	133.7%
		連結営業利益	962	1,096	1,439	131.3%

※1：連結営業利益は、各セグメント利益の合計からセグメント間取引、のれんの償却額を差し引いた調整後の利益額となります。 ※2：ソリューション開発セグメントの2023年9月期実績は1ヶ月分（2023年9月のみ）の実績となります。

1-5. 資本収益性と市場評価に関する分析

各指標数値とも「情報通信業」の平均を上回るが、PER（市場評価）は改善の余地あり
海外展開をはじめ将来の成長性を広げる取り組みの拡大を推進！



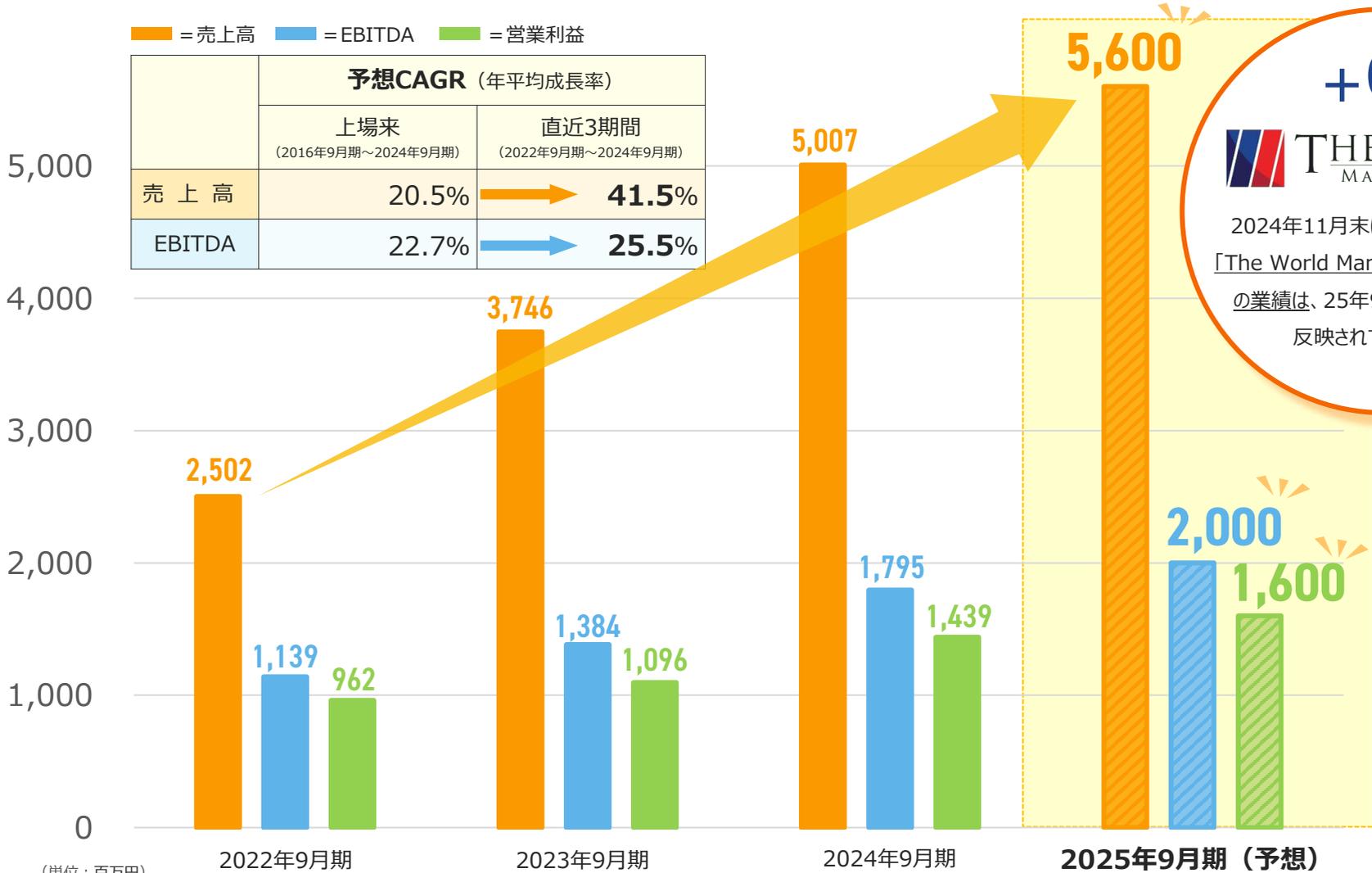
※出典：
 ・東京証券取引所「投資者の視点を踏まえた『資本コストや株価を意識した経営』のポイントと事例」
 ・日本取引所グループJPX「その他統計資料」
 ・e-Stat 企業活動基本調査確報

1-6. 今期の業績予想

毎期最高売上・最高利益を更新し、堅調な成長と株主還元を継続中。
 2025年9月期はThe World Managementの業績が2Qより上乗せされる予定。

■ = 売上高 ■ = EBITDA ■ = 営業利益

	予想CAGR (年平均成長率)	
	上場来 (2016年9月期～2024年9月期)	直近3期間 (2022年9月期～2024年9月期)
売上高	20.5%	➡ 41.5%
EBITDA	22.7%	➡ 25.5%



+α

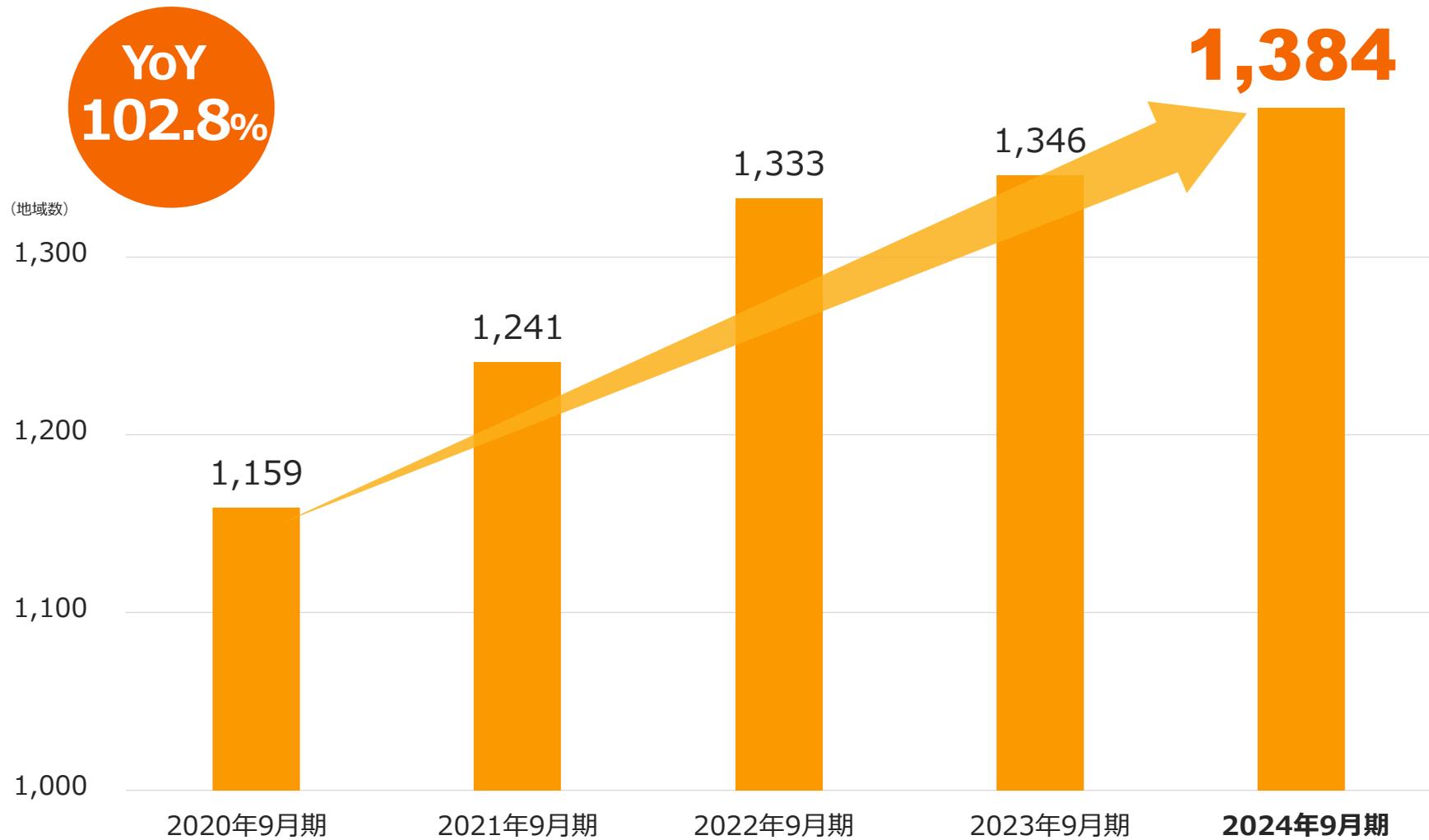
THE WORLD
MANAGEMENT

2024年11月末にグループイン予定の
「The World Management Pte Ltd」
の業績は、25年9月期の予想値には
反映されておりません。

(単位: 百万円)
 ※EBITDAは営業利益に償却費 (減価償却費およびのれん償却費) を加算した額となります。

1-7.クラウドサービス導入地域数推移

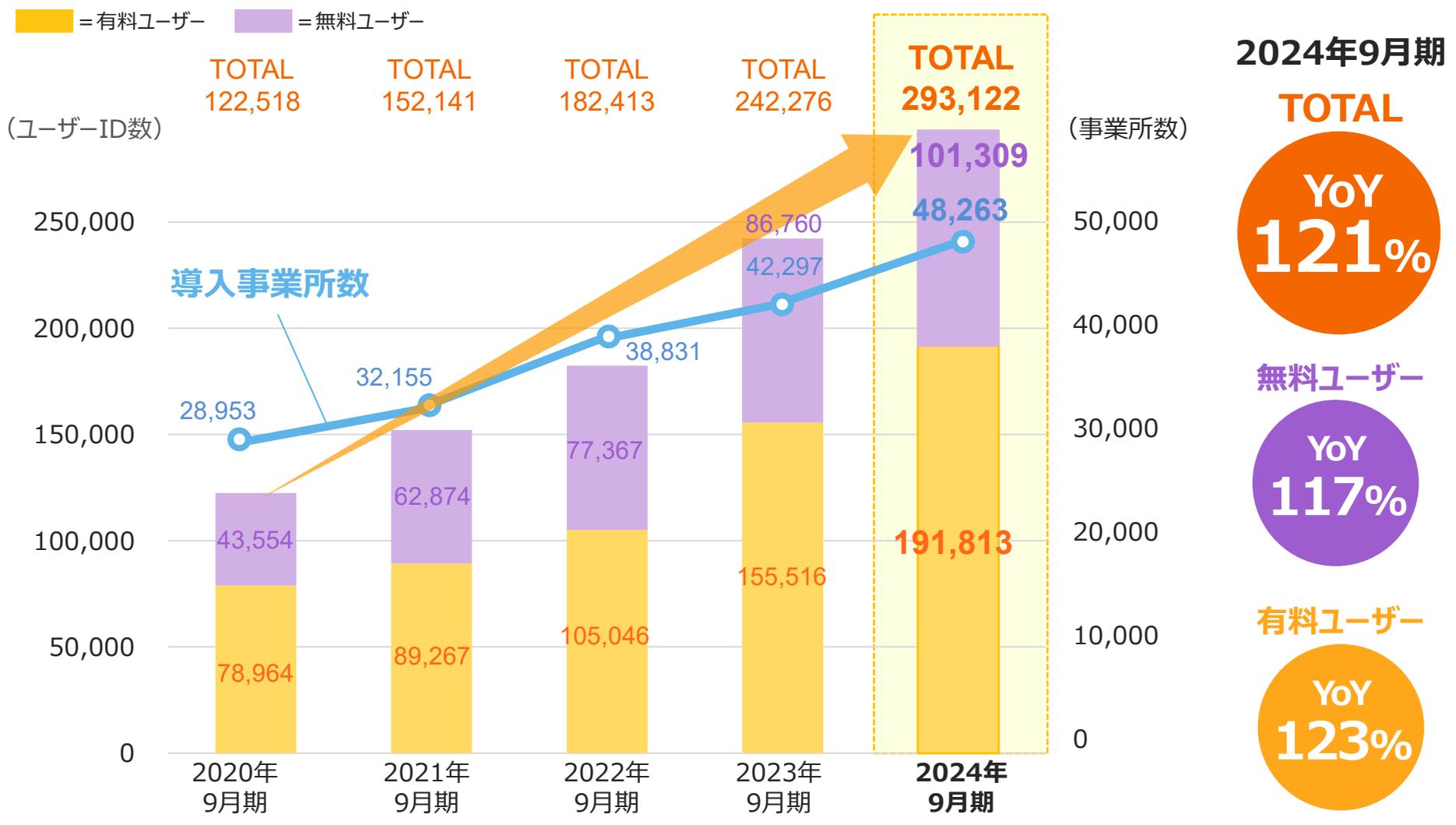
重要なKPIである地域数も堅調に増加を維持



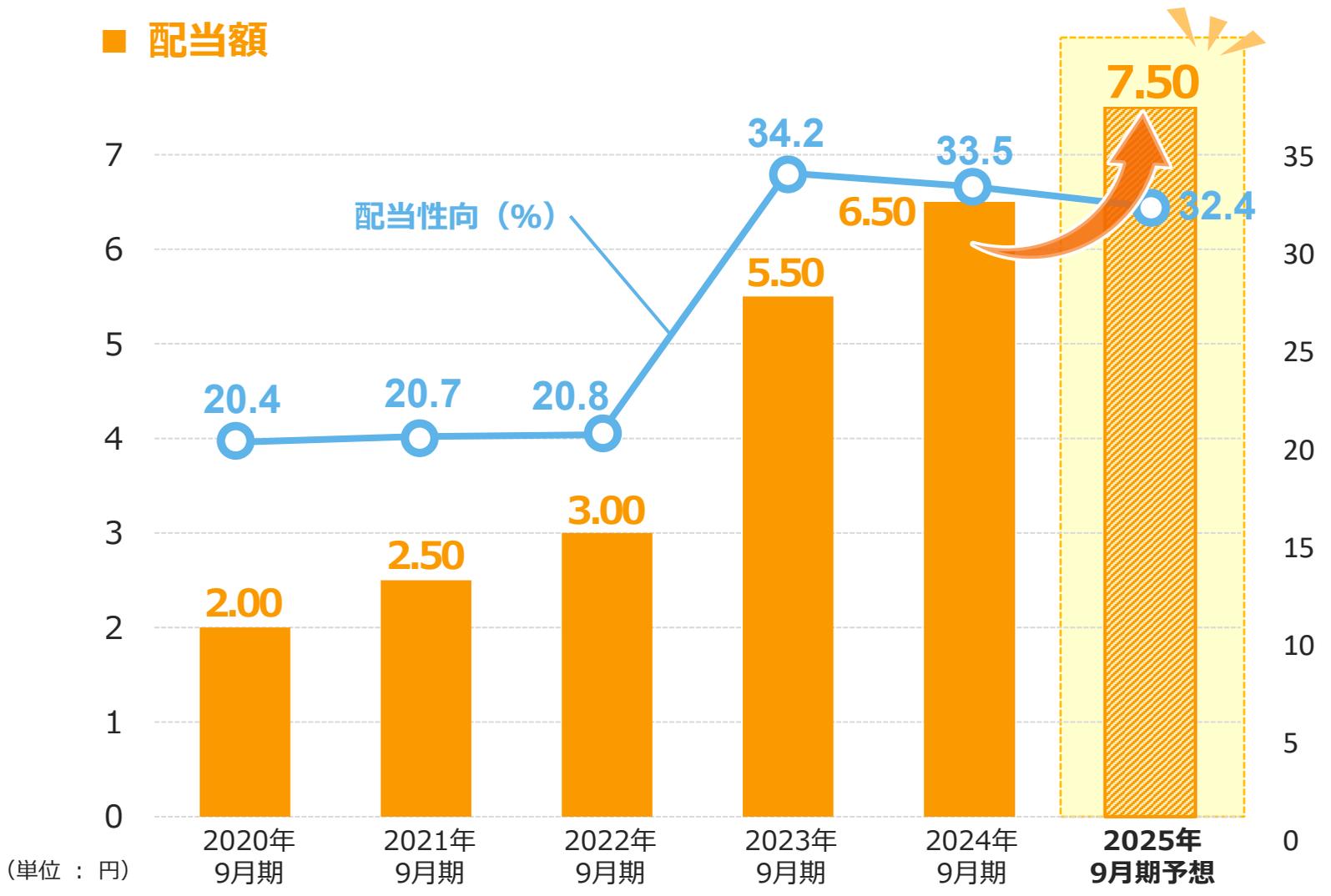
※最新実績値は、期末時点の契約自治体の人口数で地域数は再計算を行っております。 ※地域数の単位は、厚生労働省が想定する地域包括ケアの人口3万人程度の「中学校区」。

1-8.クラウドサービス ユーザーID数と導入事業所数推移

もっとも重要なKPIである有料ユーザー数・無料ユーザー数、事業所数はともに前期比で大幅な増加を維持



前期より配当性向基準を30%以上に変更し、2025年9月期も増配予想



抽選式優待およびアーバンフィット24の優待券を株主様全員に贈呈しています

従来行っていた抽選式の優待制度（下記記載のJCBギフトカードの贈呈）に加えて株主様全員へのアーバンフィット施設利用の体験チケットの贈呈を開始いたしました。

条件を満たす株主様から抽選でJCBカードを贈呈

優待

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を保有の株主様

①

抽選で**10名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

優待

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

②

抽選で**3名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立会いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は毎年1月中旬頃の発送を予定しております。

NEW!

アーバンフィット24優待券を
株主様全員に贈呈

100株以上：優待券1枚
(5,940円(税込)相当)



施設体験チケット（1枚）

※レンタルタオル、レンタルウェア、レンタルシューズ付き
※全国のアーバンフィットで1枚につき2名様（同伴者1名様可）までご利用いただけます。

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意願います。※当期は2024年9月30日時点の株主名簿に記載または記載され、100株以上保有の株主様より実施いたします。なお抽選方式優待②は、2023年9月30日、2024年3月31日 及び2024年9月30日の全ての基準日における株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。

2. 成長戦略



KANAMIC NETWORK

2-1. 当社の成長戦略について

■ 成長戦略の基本方針

当社のPurpose & Valueを前提にした「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」を展開していきます。既存事業のオーガニックグロースや新規事業への参入などを積極的に挑戦していきます。また事業の補強・拡大を行う際の方法の一つとしてM&Aも積極的に検討しております。

弊社Purpose & Value

「人生を抱きしめるクラウド」で、人と社会に貢献する

人が生まれてから亡くなるまでの健康状態を管理するPHRを開発し、

事業コンテンツ

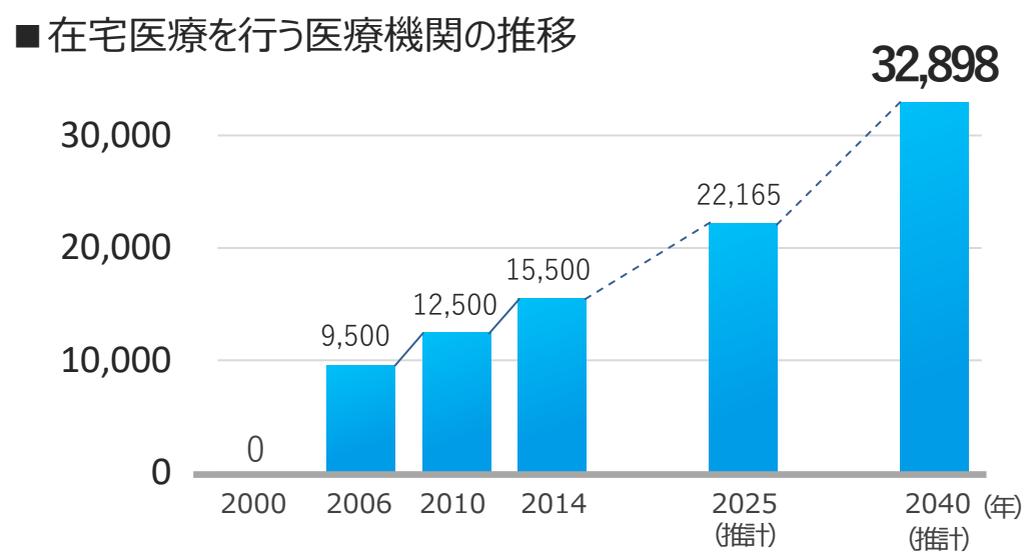
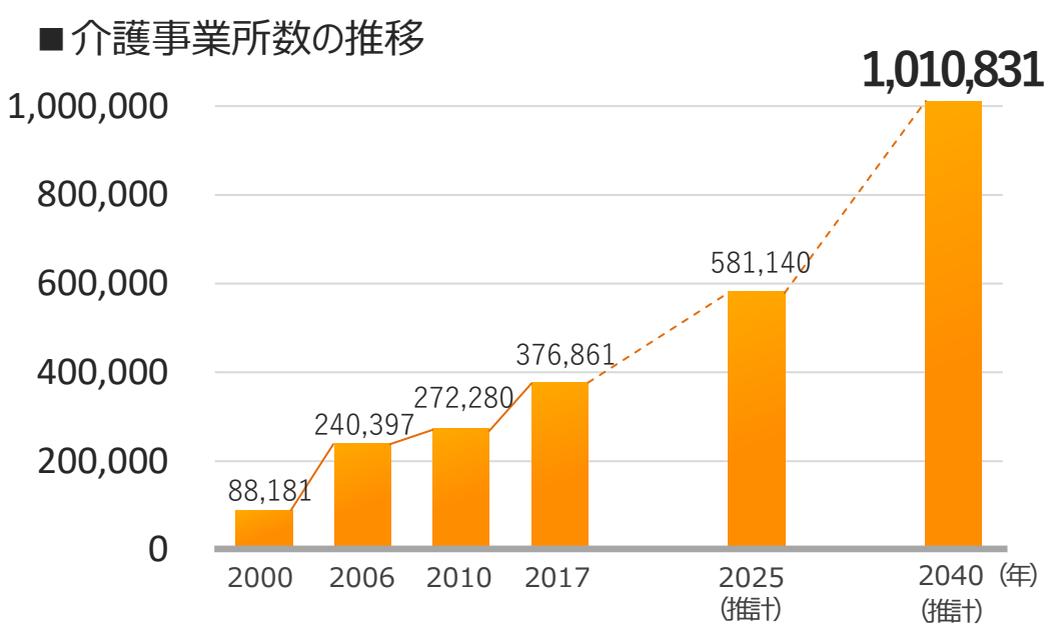
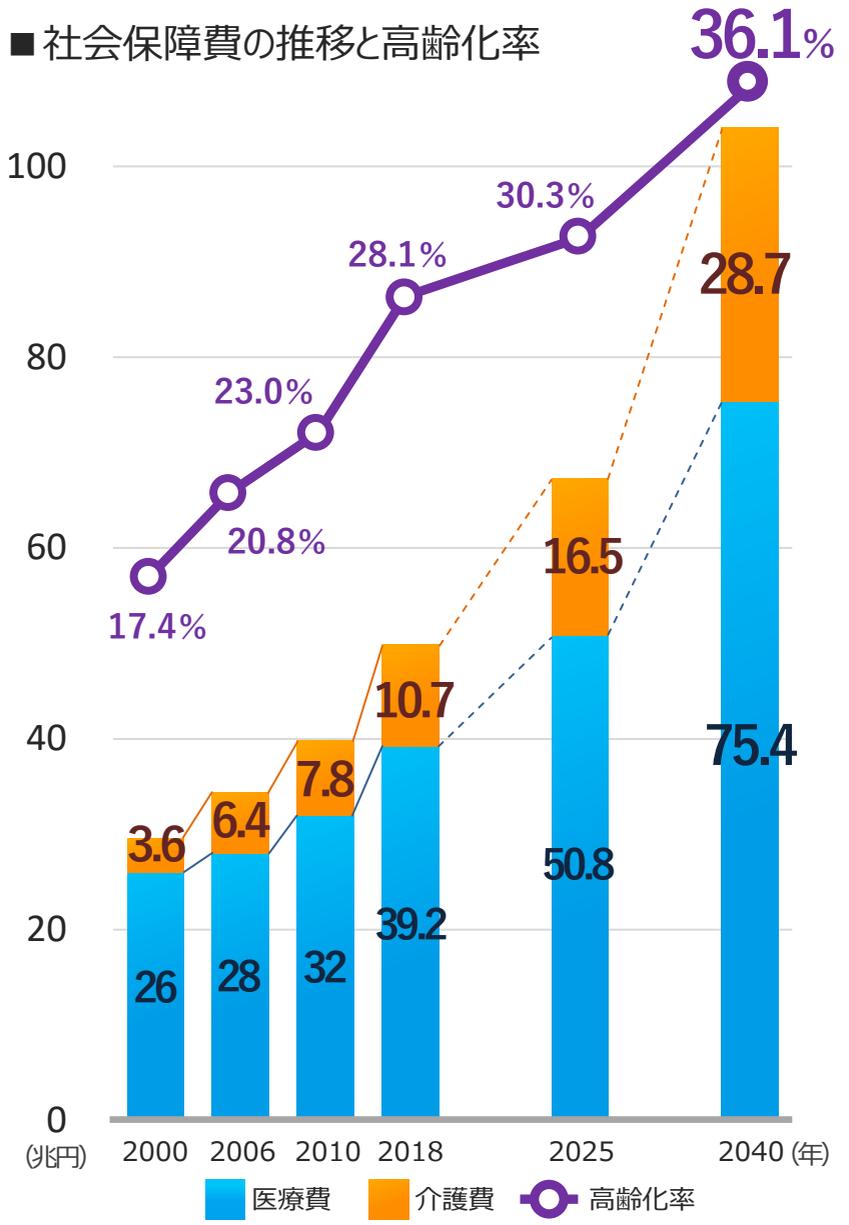
日本のみならず世界中の人々が利用できる

事業エリア

ヘルスケアプラットフォームを構築し、個人法人を問わず全利用者に付加価値を提供する

事業ツール

2-2.医療・介護業界の市場規模

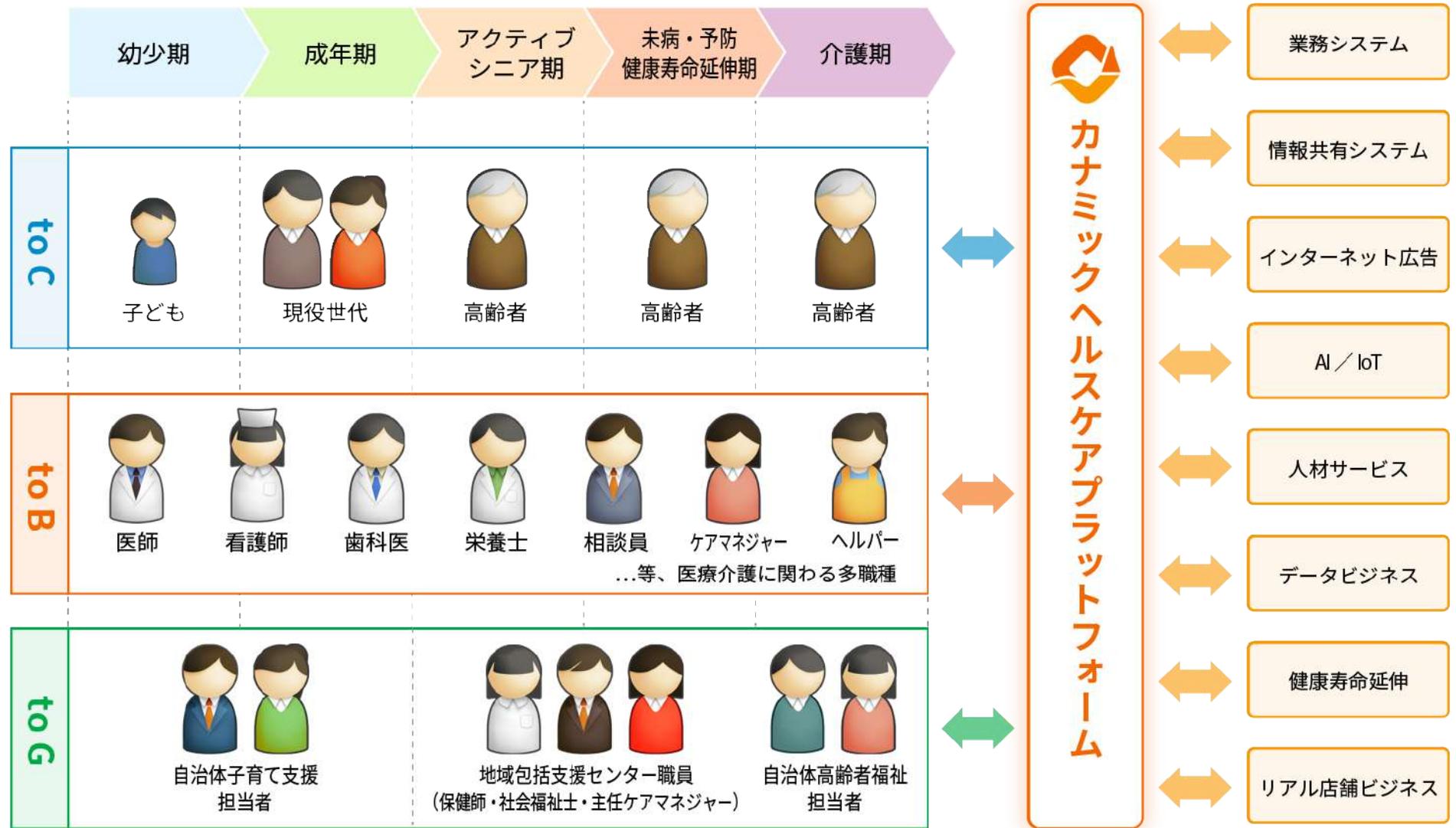


出典：厚生労働省、財務省、内閣府、総務省資料よりデータ抜粋してグラフ作成。事業所数の2025年、2040年数値は社会保障費から推計。社会保障費の2025年、2040年数値は「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」の成長実現ケース、計画ベース（医療は②）。

2-3. 当社の成長戦略について

■「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する

生まれてから亡くなるまでの健康管理PHRを開発し世界中の人が利用できるヘルスケアプラットフォームを構築していきます。



2-4.カナミックビジョン2030 M&Aによる成長戦略

Phase4 : 海外展開

- 医療・介護 ICT
- 健康寿命延伸事業 (日本の KAIGO で世界の高齢社会を救う)

Phase3 : ブランディング (BtoC)

- 医療関連事業
- 薬局関連事業
- 介護関連事業
- データビジネス (製薬関連、紹介ビジネス等)
- 健康寿命延伸事業
- ※食・運動・コミュニティ ※アクティブシニア向け

Phase2 : プラットフォームサービス拡大 (BtoB、BtoBtoC)

- インターネット広告
- Fintech
- Web 明細 /BPO
- AI/IoT
- 人材紹介 / 派遣
- 物販
- SES 事業
- IT ラボ事業
- シェアリングエコノミー

Phase1 : ユーザー獲得 (BtoB、BtoG)

- クラウドサービス (医療・介護・子育て)

Phase4の海外展開に着手

↑

Phase3の健康寿命延伸事業
までの展開が着実に進展



- : 日本の状況
- : 世界の状況
- パンデミックによる健康意識向上
- マイナンバー活用 科学的介護の推進 介護のDX化
- 日本の高齢化率 30%を突破
- 団塊の世代が全員 75歳を超える
- 団塊の世代が全員 80歳を超える
- 欧米の先進国が 高齢化率20%を超える
- 非感染性疾患 (NCD) による死亡数は2030年までに 世界で5,500万人に増加
- アジア諸国が 高齢化率 15~20%へ

医療・介護分野で培ったノウハウをシンガポールで展開。海外進出本格スタート！



<THE WORLD MANAGEMENT PTE LTD の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ>

当社は、2024年10月29日開催の取締役会において、THE WORLD MANAGEMENT PTE LTD（以下、「TWM社」）の株式を取得し当社の連結子会社とするため、株式譲渡契約を締結することを決議しましたので、お知らせいたします。

THE WORLD MANAGEMENT PTE. LTD.（以下、TWM）は、シンガポールにおいて多くの顧客を保有するERP導入コンサルティング企業である。1980年の創業以来、Sageの導入コンサルを開始し会計周りのインターフェイスの提案を行うことで業容が拡大し、その後SAPの取り扱いを開始。直近では、「Sage Top Excellence Partner 2023 for Highest ISV Growth」、「SAP Growth Partner of the Year – Singapore 2023」などのアワードを受賞している。

受賞アワード



商号	The World Management Pte. Ltd.
本社所在地	100 LORONG 23 GEYLANG, #06-01 D’CENTENNIAL 388398 SINGAPORE
代表者	WANG WENG KANG (50%) , CHUA LI CHENG JENNY (50%)
創業・設立	1980年1月
資本金	SGD 50,000
事業内容	SAP,Workbench（プロジェクト管理）、SAGE（顧客関係管理ソフトウェア）を法人クライアントに提供している。コンサルティング、トレーニング、サポート、開発のすべてを自社で行うケイパビリティを有する。
従業員数	25名（役員含む）

医療・介護事業者を含め1000以上のプロジェクト実績を有するITコンサル企業

TWM社の顧客には物流、サービス、情報・通信、機械、建設、電気・ガス等々、様々な業種の企業があり、中にはグローバル企業、日系企業も含まれている。医療・介護系では750床と400床の介護施設やリハビリテーションセンター・コミュニティケアセンター・在宅ケアサービスを提供している事業者「Kwong Wai Shiu Hospital※1」や、40以上のクリニックを展開している「Singapore Medical Group※2」なども含まれている。

TWMは、これらの事業者に対し、SAP/Sageの導入コンサル、メンテナンス、サポートを行っており、会計業務システム、顧客管理システム等のERP/ITサービスを提供している。

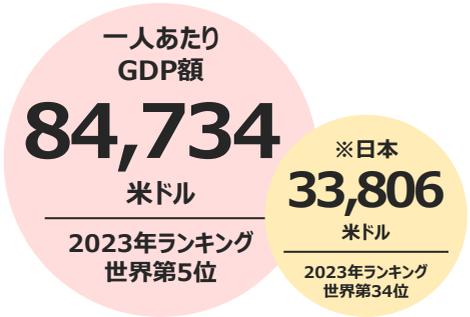


出典 : The World Management Pte. Ltd. HPより

2-7.シンガポールへの展開について 【アジアの要衝】

シンガポールの国際的競争力は高く、周辺地域への展開につなげることも可能

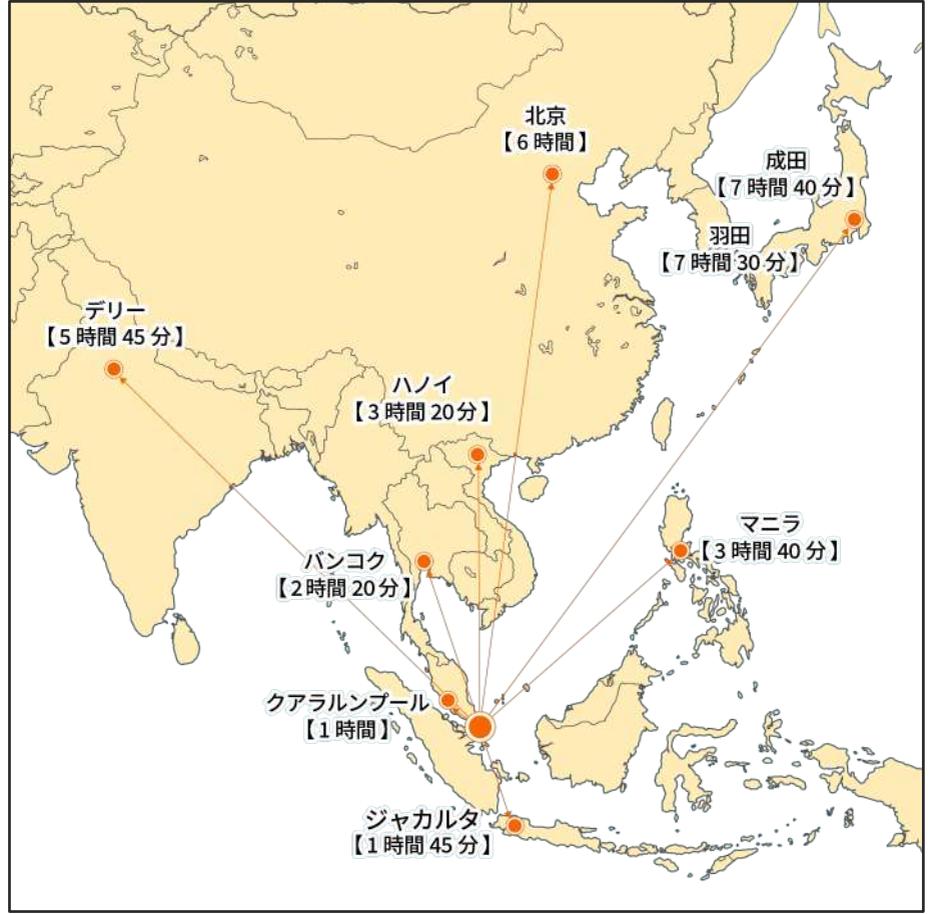
シンガポールはマレー半島の南端に位置する都市国家。面積は東京23区とほぼ同じで人口564万人と小さな国だが、ビジネス環境の先進性を政府主導で維持しており、多くの多国籍企業が地域統括拠点・本社機能を設置。アジアの要衝に位置し周辺地域へのアクセスが容易なため国際的な競争力も高い。



各国との条約締結状況	
FTA	(自由貿易協定)
IGA	(投資保護協定)
DTA	(租税条約)

シンガポールから周辺諸国へのアクセス

近隣国の主要都市に毎日複数便が往行



※飛行時間は目安、1都市に2空港以上の場合主要空港のみ（日本は例外）

出典：IMF、JETRO、UNCTAD、チャンギ空港HPの資料を基に作成

2-8.シンガポールへの展開について 【医療・介護の状況】

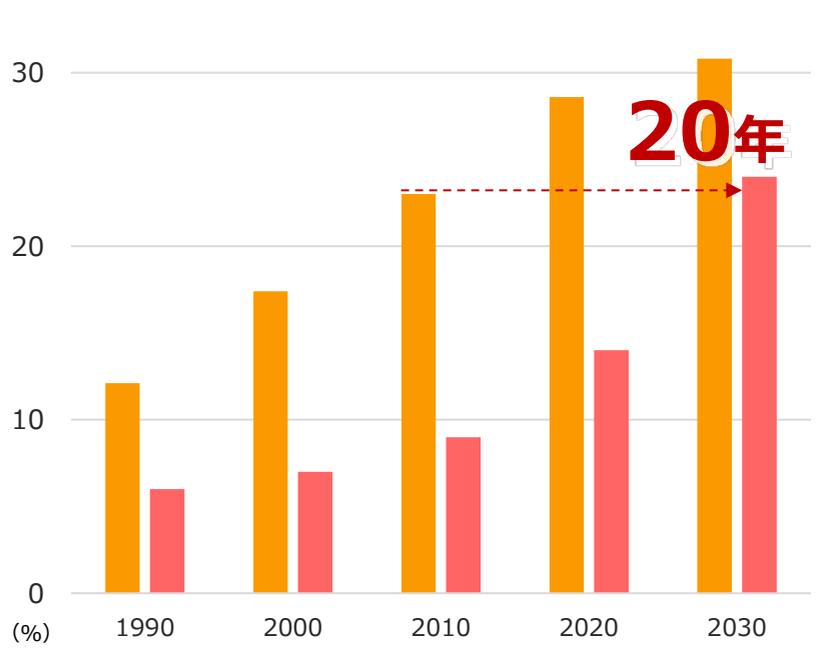
シンガポールでは日本から約20年遅れて、同様の高齢化を辿っている

ASEAN主要国及びインドでは、経済水準の上昇と医療体制整備の進展等を背景に、長寿命化が進展。一方で合計特殊出生率をみると、シンガポールでは、少子高齢化が社会問題化する日本を大きく下回っており、将来社会を支える国民が少なくなる状況にある。ただ、外国人の流入により人口自体は増え続けている状況である。東南アジア各国の社会保障制度をみると、介護保険制度を有しているのはシンガポールのみ。今後高齢化が深刻化していく過程で社会保障を充実させる動きが活発化することが想定され、特に深刻なシンガポールやタイでは今後加速化していくことが見込まれる。

日本とシンガポールの状況比較

	日本	シンガポール
人口 (2023)	125百万人	6.0百万人
一人あたりGDP額 (2023)	USD33,806	USD84,734
合計特殊出生率	1.30	1.02
平均寿命	84.8歳	82.8歳
高齢化率 (2021年→50年)	30% → 38%	14% → 34%
高齢者1人を支える生産年齢人数(2021年→50年)	2.0人 → 1.4人	5.2人 → 1.6人
社会保障制度	医療保険	○
	年金保険	○
	介護保険	○

■ 各国高齢化率の推移 ■ = 日本 ■ = シンガポール

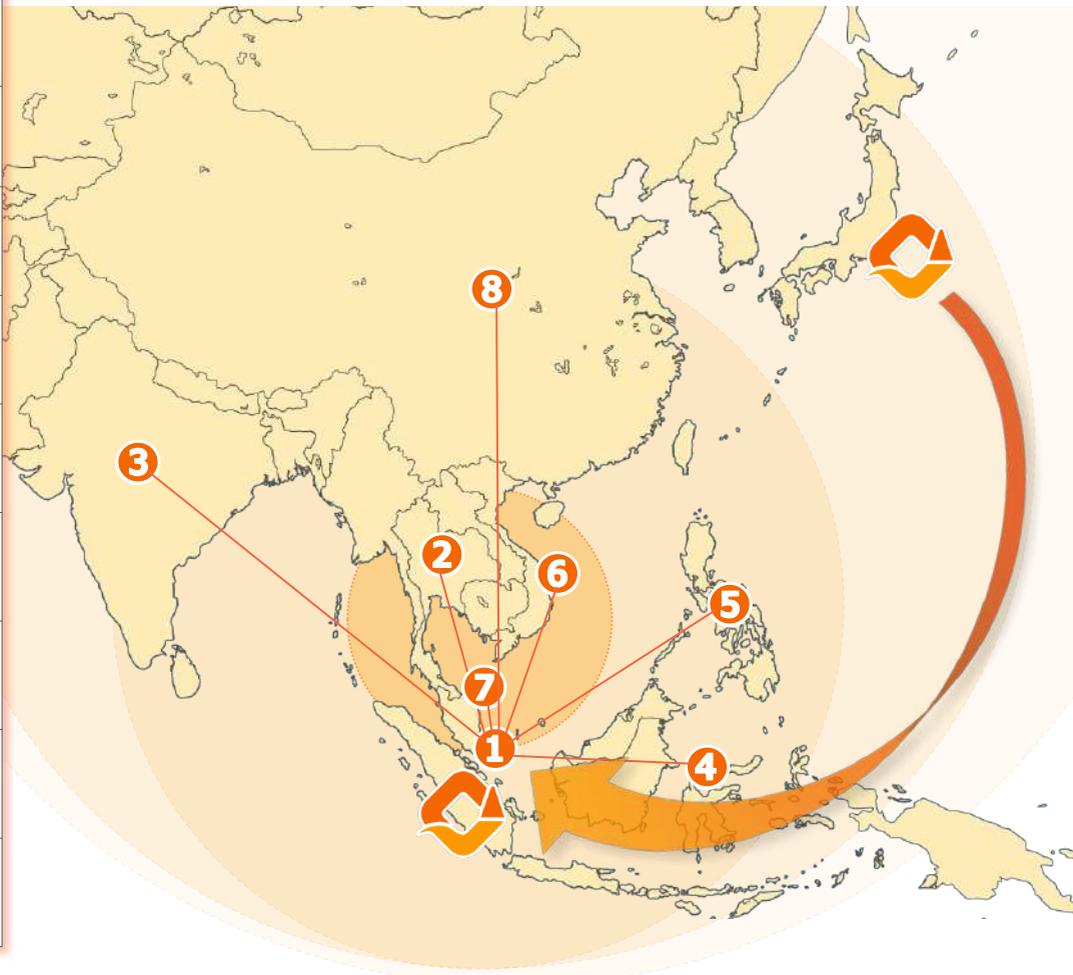


出典：United Nations、IMF、JETRO、厚生労働省、内閣府、Ministry of Health & Family Welfareの資料を基に作成

2-9.シンガポールへの展開について 【医療・介護の状況】

ASEAN主要国・インドでも経済水準や医療体制整備の進展等を背景に、長寿命化・高齢化が進行

カナミッククラウドサービスの 市場規模・展開範囲はさらなる拡大を見込む



	人口	高齢化率 (2021年→50年)	高齢者1人当たり 生産年齢人口 (2021年→50年)
①シンガポール	6.0百万人	14%→ 34%	5.2人→ 1.6人
②タイ	72百万人	15%→ 32%	4.8人→ 1.8人
③インド	1,408百万人	7%→ 15%	9.9人→ 4.5人
④インドネシア	274百万人	7%→ 15%	10.0人→ 4.4人
⑤フィリピン	114百万人	5%→ 11%	12.0人→ 6.1人
⑥ベトナム	97百万人	9%→ 20%	7.8人→ 3.1人
⑦マレーシア	34百万人	7%→ 17%	9.6人→ 3.8人
⑧中国	1,412百万人	14%→ 30%	3.8人→ 1.9人
日本（参考）	125百万人	30%→ 38%	2.0人→ 1.4人

出典：United Nations、IMF、ジェトロの資料を基に作成

シンガポールを拠点に海外進出し、その後さらに東南アジアへの展開を見込む。

社会貢献
+
経済利益

カナミックグループは超高齢社会の課題に対するソリューション（課題解決）サービスを事業の3本柱にしています

- ① 超高齢社会 (少子高齢化)
- ② 健康寿命延伸 (人生100年時代)
- ③ スタートアップ支援 (新産業の創出)



1 国とともに日本のハイレベルな日本式介護を輸出。

2 シンガポールを中心とする東南アジアの病院、クリニック、介護施設に対し、カナミックネットワークが持つ医療・介護DX技術や健康寿命延伸に資するサービスを展開する。

3 スピーディなWebサービスの企画・開発の提供を行うことでシンガポールを中心とするスタートアップ企業の支援を行う。

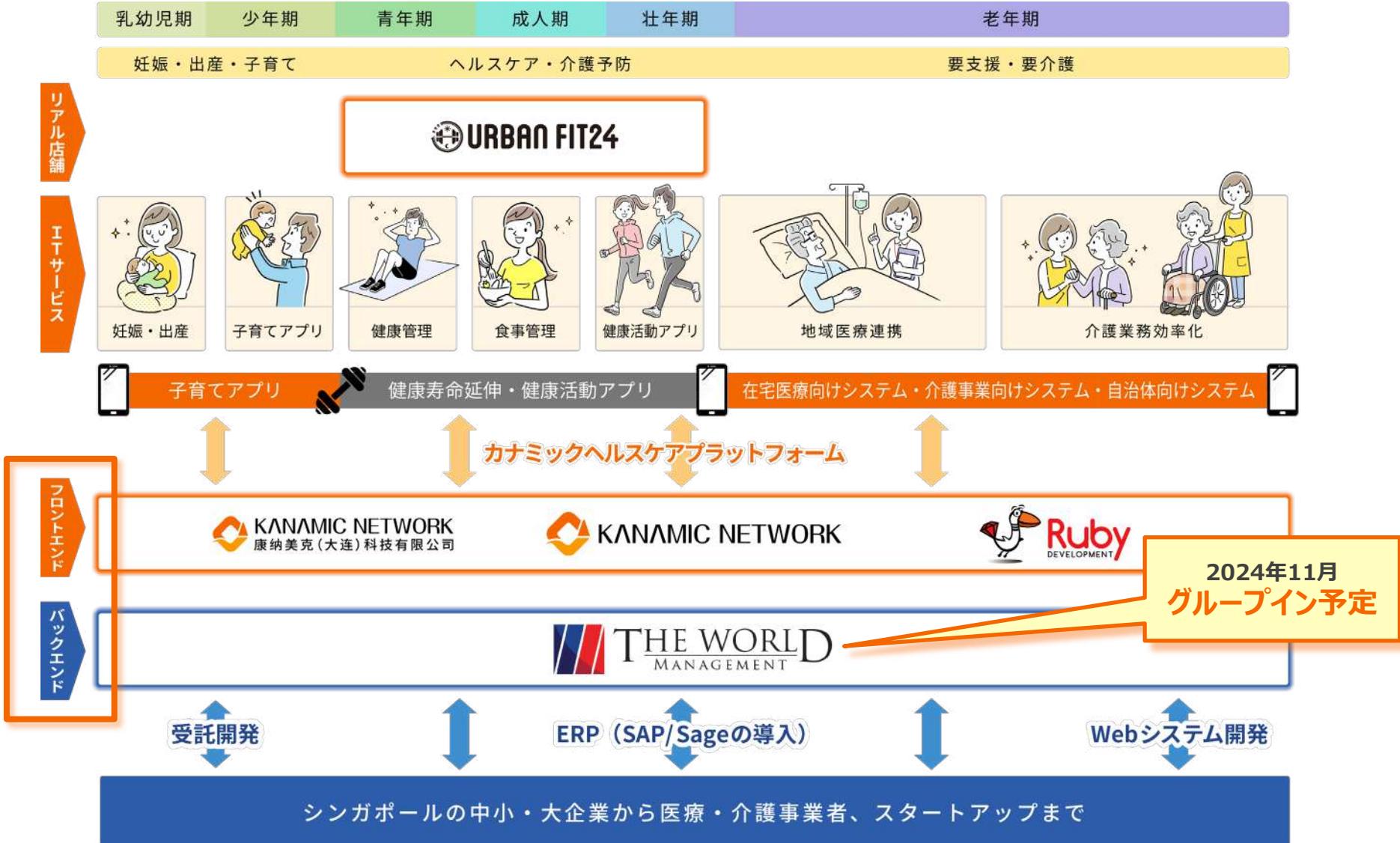
4 シンガポールで医療・介護・健康DX成功事例を構築し、「日本-シンガポールモデル」を東南アジア全域に広げていく

5 東南アジアからの「医療インバウンド」や、「医療・介護人材」の日本への誘致を加速させる。

6 東南アジアのスタートアップ企業が日本で活躍する場面も増加。

2-11.グループ企業の事業構成と事業シナジー

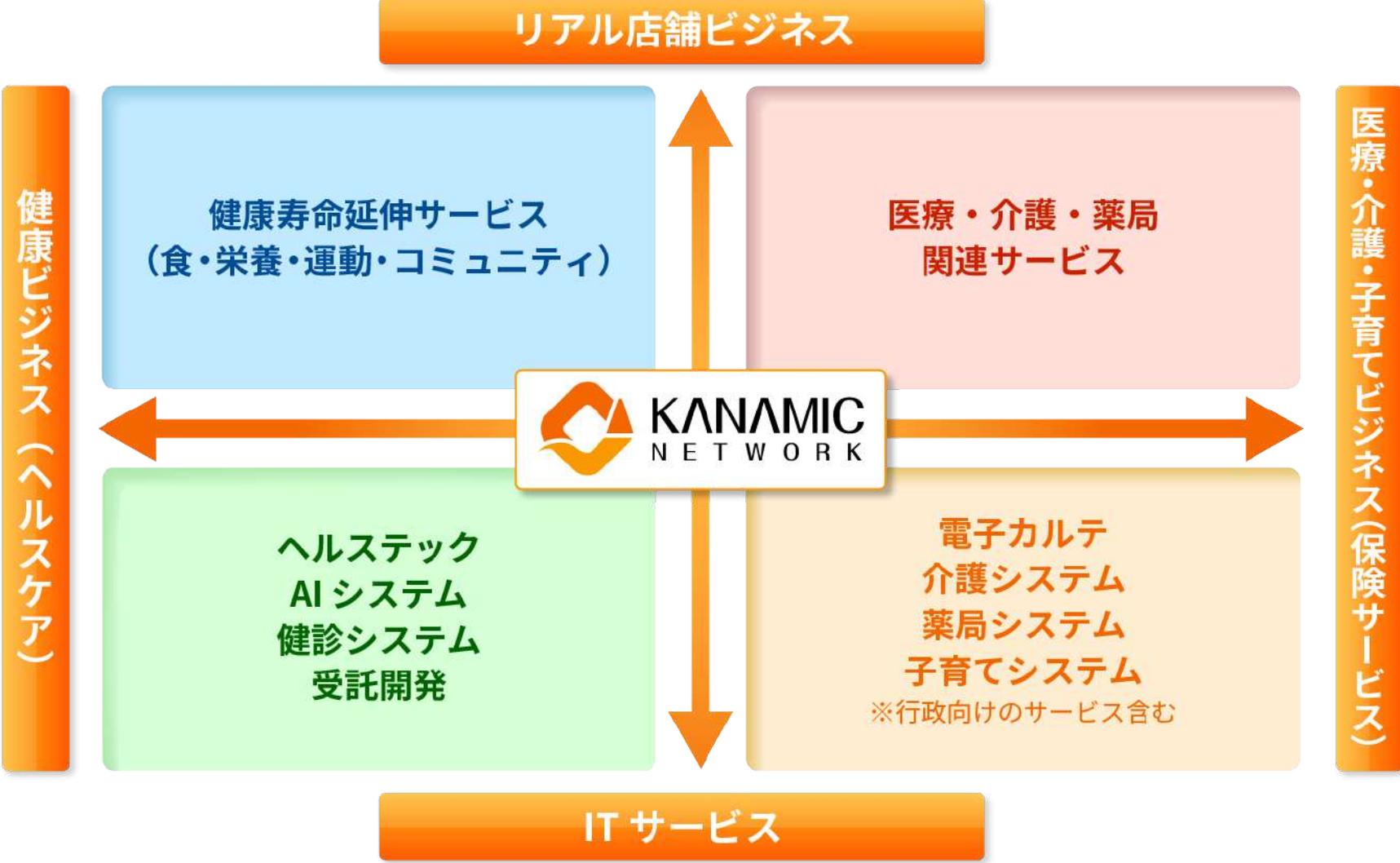
TWM社のバックエンドシステムと、当社グループが保有するフロントエンドシステムの開発力を組み合わせることでTWM社の顧客をはじめとするシンガポールの企業に、総合的なITシステムを提供することが可能 (2024年10月29日発表)



2-12. 当社のM&A戦略について

■ 事業コンテンツとしてM&A（資本業務提携を含む）の対象となりうる企業群イメージ

当社ビジョンとシナジーが高い企業と連携することで「カナミックヘルスケアプラットフォーム実現の早期化」を目指します。
データ取得のためのリアル店舗（Brick-and-mortar business）も視野に入れております。



3. 事業TOPICS

THE WORLD MANAGEMENT PTE LTDの 株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ 【カナミックネットワーク海外展開ビジョン】



KANAMIC
NETWORK



THE WORLD
MANAGEMENT

当社は、2024年10月29日開催の取締役会において、THE WORLD MANAGEMENT PTE LTD（以下、「TWM社」）の株式を取得し当社の連結子会社とするため、株式譲渡契約を締結することを決議しました。

■ 株式取得の理由

当社グループは、日本の課題に対するソリューションサービスを提供する企業として、①超高齢社会、②健康寿命延伸、③スタートアップ支援を三本の柱にサービス品質・技術力の強化、顧客満足度の向上に継続的に努めておりますが、今後、更なる成長・発展を遂げるために、超高齢社会のヘルスケア分野と関連性の高い事業を推進し、新たな付加価値を創造していくことが必要であると認識しております。今後の成長戦略としては、M&Aを積極的に推進し、ヘルスケア分野から保険サービス分野、リアル店舗からITサービスまで、事業ポートフォリオの拡大等を掲げております。

このたび株式を取得するTWM社は、シンガポールのITコンサルティング企業です。TWM社はシンガポール国内の多くの企業に対し、主に、販売管理や在庫管理、会計管理などのバックエンドシステムの導入コンサルティングとメンテナンスサービスを提供しております。

TWM社のバックエンドシステムと、当社グループが保有するフロントエンドシステムの開発力を

組み合わせることで、TWM社の顧客をはじめとするシンガポールの企業に、総合的なITシステムを提供することが可能となります。また、TWM社の顧客のなかには、介護事業や医療クリニックを手掛けている企業も複数あり、TWM社の顧客群は、当社がヘルスケア・ヘルステック企業として更なる付加価値の高いサービスを提供する上で大きな推進力になると判断しております。またシンガポールを拠点にASEAN諸国をはじめとした東南アジアへの展開も見込んでおります。

当社では『「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する』というビジョンを前提に「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」の補強・拡大を行うため、M&Aを積極的に推進しており、TWM社の株式取得は、当社の成長戦略『カナミックビジョン2030』の「Phase 4：海外展開」への本格的な着手ともなります。当社グループにおける新規事業の創出・既存事業の拡大とともに、M&Aの推進を通じてビジョンの実現と継続的な成長を図ってまいります。

アクサ生命の「健康経営優良法人認定企業インタビュー」に 弊社の取り組みが紹介されました。



アクサ生命保険株式会社の「健康経営優良法人認定企業インタビュー」にて、企業が長く元気に発展していくための健康経営の先進事例として、弊社の取り組みが紹介されました。 出典：https://www.voice-report.jp/report/2024_9010701012714/

筑波大学・久野譜也教授との対談動画を公開しました



<https://www.youtube.com/watch?v=pLkDfk4c8TQ>

YouTube動画

超高齢社会の課題解決のヒントを様々な分野のプロフェッショナルと弊社社長・山本拓真との対談で探る、YouTubeチャンネル「カナミック山本拓真の超高齢社会にイノベーションを巻き起こせ！」の新作動画を公開しました。

今回は「超高齢社会×筋トレ」をテーマに、科学技術のイノベーション実現のための国家プロジェクト・内閣府SIPのプログラムディレクターも務め、筋トレ理論の研究者として著名な筑波大学の久野譜也教授をゲストにお迎えしました。

健康寿命延伸においてなぜ筋トレが必要なのか、これまでの「高齢者×筋トレ」の歴史的な流れや、社会的にも話題になった「寝たきり老人ゼロ作戦」のお話など、科学的データを交えながら、見応えたっぷりの内容となっております。

介護業界のDXを推進！最適な訪問ルートを生AI自動生成 「カナミックかんたんAI訪問ルート」のリリース開始



訪問介護事業所・訪問看護事業所の現場では、限られたスタッフやヘルパーの人数で働き方改革を実現しつつ、生産性向上も実現する為に最適なルート表やシフト表の作成が必要です。しかし現状では、訪問ルートの作成は作成するスタッフの経験に頼る部分が多く、スケジュール作成に多くの時間を費やしています。

さらに 日々の現場業務ではスタッフの希望勤務状況を考慮しつつ訪問予定を組み、サービスを提供しておりますが、考慮すべき点が多くまた頻りにスケジュール変更が発生する為、人手による調整が必要となり、多くの業務時間が費やされております。

この度、当社が提供する「カナミックかんたんAI訪問ルート」をご利用頂くことで、事業所の稼働率を最大化し、訪問ルート作成業務の時間削減が可能となります。これにより、事業所の売上の最大化、スタッフの最適配置による業務の効率化を実現します。

本機能を通じて、訪問介護事業所および訪問看護事業所の経営効率の向上、スタッフの働く環境の改善、利用者へのサービスの質の向上に寄与します。

当社子会社の株式会社Ruby開発が 「新プロダクト開発支援パッケージ」でスタートアップの支援を開始！



KANAMIC
NETWORK



Ruby
DEVELOPMENT

子会社で、Ruby on Railsを使用した生産性の高いWebシステム開発に特化した株式会社Ruby開発は、このたび、スタートアップの立ち上げ支援として、新たに「新プロダクト開発支援パッケージ」の提供をすることを発表いたします。

今回の支援パッケージでは、スタートアップからメガベンチャーまで数多くの有名Webサービスの開発を手がけてきた実績を持つRuby開発のエンジニアが、スタートアップのビジネスを加速させるために、専門的なシステム開発を提供します。

超高齢社会の課題解決のために介護IT企業社員が自ら実践 カナミック戦隊「メタボ＆フレイルバスターズ」が始動！



子会社である株式会社アーバンフィットが運営する24時間フィットネスジム「URBAN FIT24」と連携し、当社のミッションである“健康寿命延伸”実現に向けて、社員自らがジムに通いながら『介護にならない体づくり』にチャレンジするプロジェクトを開始しました。厚生労働省「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」によるガイドラインを目安に、およそ半年間、「運動（週2回ジムで筋トレ、1日の歩数8千歩以上）」と「URBAN FIT24」の会員専用アプリ・健活コーチアプリを活用した「食生活改善」を行い、体成分分析装置 InBODY（インボディ）により、体重、体脂肪量、内臓脂肪量、筋肉量などを測定。そのチャレンジの様子をSNSで公開し、短期的な改善ではなく、生涯に渡り健康を維持するための運動習慣や食習慣に関する情報を広く発信していきます。

文部科学省「アントレプレナーシップ推進大使」に カナミックネットワーク 代表取締役社長 山本拓真が就任



スタートアップ創出の抜本的強化を図るため、政府は2022年11月に「スタートアップ育成5か年計画」を決定。それに伴い、文部科学省ではアントレプレナーシップ教育を小中高生に対しても実施し、子供たちが起業経験者との交流などを通じて、起業やチャレンジ精神を身近に感じ、積極的に行動できるようになることを目指しています。

アントレプレナーシップ教育を推進する機運を全国的に高めるため、令和5年1月に「起業家教育推進大使」が任命され、令和6年4月から「アントレプレナーシップ推進大使」へと刷新し、弊社山本が任命を受けました。

推進大使はそれぞれの経験やネットワーク等を活かし、全国的なイベントや学校現場などで授業・講演等に協力してまいります。

当社子会社のアーバンフィットが 22店舗目の「URBAN FIT24」 東京・池上駅前店をグランドオープン！

～ 俳優の大谷亮平さんをゲストにお迎えしてオープニングセレモニーを開催 ～



写真左：左から
・当社代表取締役社長 山本拓真
・俳優 大谷亮平さん
・(株)アーバンフィット代表取締役社長 山本景士
写真右上：トークショーの様子
写真右下：URBAN FIT24池上駅前店外観

当社子会社で全国展開する24時間営業フィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィットは、22店舗目となる「URBAN FIT24 池上駅前店」を、4月11日（木）にグランドオープンいたしました。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間、そしてホスピタリティの高いサービスをご提供しています。

東京・池上駅前店では4月11日（木）にオープニングセレモニーを開催し、スポーツやトレーニング好きとしても知られる俳優の大谷亮平さんをゲストとしてお迎えし、スペシャルトークショーを開催いたしました。

当社子会社のアーバンフィットが会員専用アプリ「健活コーチアプリ」で スマートウォッチとの歩数・睡眠連携機能などの新機能をリリース

＜追加機能 画面イメージ＞



Apple社「AppleHealth」
Google社「ヘルスコネク」連携



フリーウェイト系
トレーニング記録機能



RM換算機能



パーソナルトレーニング
予約機能



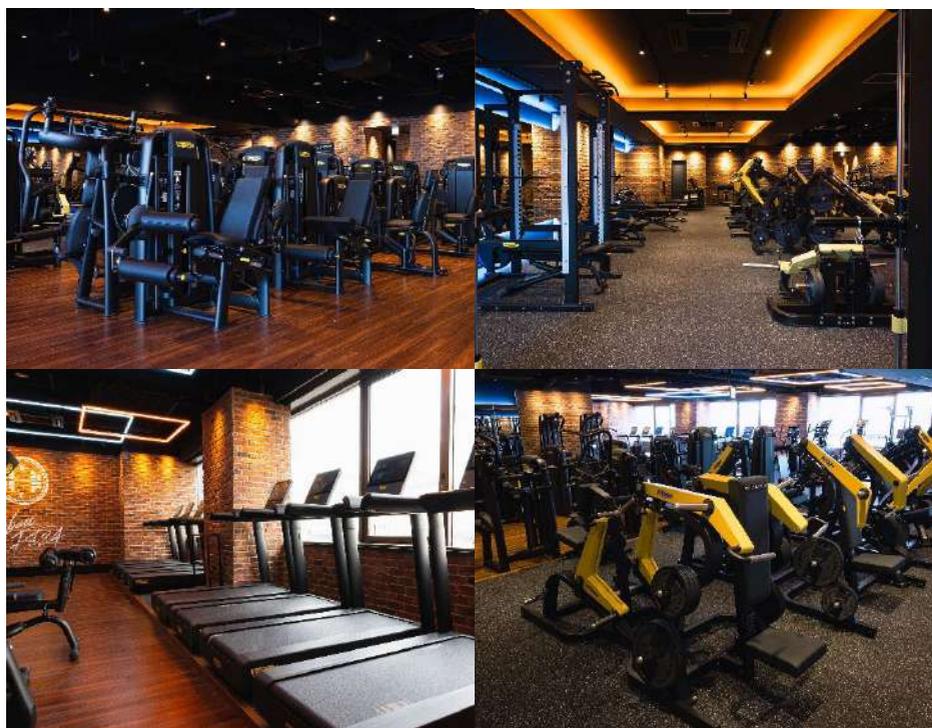
メダル獲得表示機能

当社の子会社であるアーバンフィットは、このたびジム利用時はもちろん、自宅でも利用できる総合的な健康管理のための会員専用アプリ「健活コーチアプリ」に新機能を実装しました。

今回の新機能によって、会員の皆様により安心で、かつ効果的なトレーニングのサポートが可能となりました。

今後も皆様のヘルスケアに貢献する便利な機能を提供し、より一層充実したサービスのご提供に努めてまいります。

当社子会社のアーバンフィットが21店舗目の「URBAN FIT24」 大阪・江坂駅前店をグランドオープン！



大阪府を中心に店舗展開している24時間営業のフィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィットはこの度「URBAN FIT24 江坂駅前店」を4月6日（土）にグランドオープンいたしました。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした充実の設備と上質な空間、ホスピタリティが高いサービスをご提供しています。

さらに2022年5月に医療介護クラウドサービス大手の当社のグループ会社となったことでヘルスケアデータや IT を活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し、個々の身体に対応した運動プログラムを導入。より一層充実したサービスをご提供いたします

2024年3月21日発表

スポーツやウェルネス領域における新たな視点をまちづくりの手法に加える 「スポーツ・ウェルネス都市創生コンソーシアム」に参画



わが国の少子高齢化の進展に伴い、様々な社会課題の解決が多くの分野で求められています。

しかしながら、これらの課題解決ができる高度専門職業人材が不足しており、その育成が急務とされています。

筑波大学の発起により、企業とスポーツ関連団体とともに協働で設立した「スポーツ・ウェルネス都市創生コンソーシアム」は、このような社会課題に対し、スポーツやウェルネス領域における新たな視点を従来のまちづくり手法に加えることで、社会課題を解決できるプラットフォームを開発するとともに、ビジネスを持続的に創造することを目的としており、当社もこの活動に参画することを発表いたしました。

超高齢社会のイノベーションに挑む企業を紹介する 『介護DX対談動画』をYouTubeチャンネルにて公開



当社は介護業務における事務作業を効率化し、介護事業所運営の健全化を図るための業務用クラウドサービスをご提供しております。また超高齢社会に求められる「地域包括ケアシステム」の実現に寄与するために、自治体や医師会及び介護サービス事業者向けの多職種間連携を可能にする地域連携型クラウドサービスをご提供しております。

このたび当社代表取締役社長 山本拓真のYouTubeチャンネル「カナミック山本拓真の超高齢社会にイノベーションを巻き起こせ!」において、介護業務DXに取り組む先進事例としてカナミッククラウドサービスの活用事例を紹介する動画配信をスタートしました。

カナミックネットワークが 「健康経営優良法人2024」に認定



2024

健康経営優良法人

Health and productivity

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに「従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる法人」として、経済産業省、厚生労働省および日本健康会議が共同で、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する「健康経営優良法人 2024」に選定されました。

当社子会社のアーバンフィットが20店舗目の「URBAN FIT24」 つくばみらい平店をグランドオープン！茨城県に初進出！



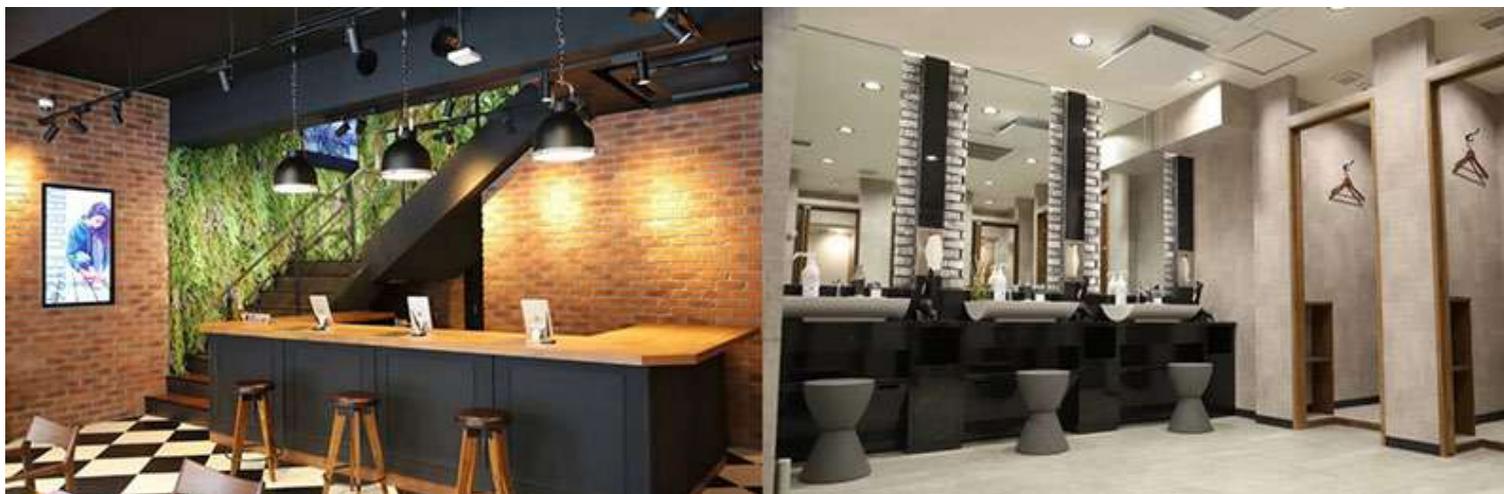
大阪府を中心に19店舗の24時間営業のフィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィットは、この度茨城県初出店となる「URBAN FIT24 つくばみらい平店」を11月14日（火）にグランドオープンいたしました。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間、ホスピタリティが高いサービスをご提供しています。

さらに、2022年5月に医療介護クラウドサービス大手の当社のグループ会社となったことでヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し、個々の身体に対応した運動プログラムを導入。

より一層充実したサービスをご提供いたします。

当社子会社のアーバンフィットが24時間フィットネスジム 「URBAN FIT24」の内装空間における特許庁意匠登録を取得



当社子会社の株式会社アーバンフィットが、東京・大阪・愛知を中心に19店舗を展開する24時間営業のフィットネスジム「URBAN FIT24」の内装について、意匠登録が認定されました。

「URBAN FIT24」は「心も体も、生き生き、健康に。」をコンセプトに、おしゃれで居心地の良い空間を実現。

最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なる内装デザインが評価され、意匠登録が認定されました。

2023年10月17日発表

当社子会社のアーバンフィットが19店舗目の「URBAN FIT24」 名古屋鶴舞店をグランドオープン！愛知県に初進出！



大阪府を中心に18店舗の24時間営業フィットネスジムを運営する当社子会社の株式会社アーバンフィットは、この度愛知県初出店となる「URBAN FIT24名古屋鶴舞店」を11月4日（土）にグランドオープンいたしました。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした充実の設備と上質な空間そしてホスピタリティが高いサービスをご提供しています。

さらに2022年5月に医療介護クラウドサービス大手の当社のグループ会社となったことで、ヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。

より一層充実したサービスをご提供いたします。

4. 会社概要・事業概要とビジネスモデル



KANAMIC NETWORK

4-1.カナミックグループ概要

商号

株式会社 カナミックネットワーク

設立

2000年（平成12年）10月20日

資本金

3億2,412万円（内資本準備金1億3,206万円）

上場取引所

東京証券取引所プライム市場（証券コード：3939）

事業所

東京本社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、福岡営業所、沖縄営業所

主な事業

医療・介護・子育て分野におけるクラウドサービス提供事業
医療・介護・子育て分野におけるプラットフォームサービス事業



証券コード：3939

グループ会社



< 康納美克（大连）科技有限公司 >
ソフトウェア開発（Webシステム、AI / IoT、アプリ）



< 株式会社Ruby開発 >
Ruby言語を活かしたソフトウェア開発



< 株式会社アーバンフィット >
24時間営業のフィットネスジム及びフランチャイズ運営



2024年11月
グループイン予定

< The World Management Pte. Ltd. >
シンガポールのITコンサルティング企業

グループ従業員数

279名（2024年9月末現在）

4-2.社長紹介



代表取締役社長

やまもと たくま
山本 拓真

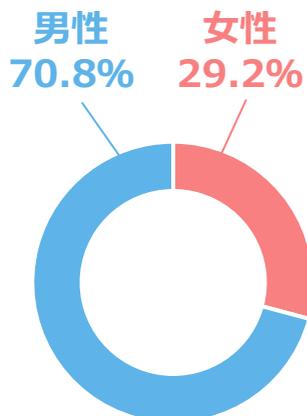
1978年生まれ、京都府京都市出身

- 2000年 大学卒業後、株式会社富士通システムソリューションズ（現富士通株式会社）に入社
インターネットの事業部にて、自社プロダクトの企画開発や大規模受託開発などを経験
- 2005年 株式会社カナミックネットワーク 入社 取締役 就任
- 2011年～ 東京大学高齢社会総合研究機構 共同研究員
- 2012年～ 国立がん研究センター 外来研究員
- 2014年 株式会社カナミックネットワーク 代表取締役社長 就任（現任）
- 2016年 東証マザーズ上場
- 2018年 一般社団法人日本スタートアップ支援協会 顧問（現任）
東証一部上場
- 2020年 一般社団法人東京ニュービジネス協議会 理事（現任）
- 2022年 東証プライム市場へ移行
株式会社アーバンフィット取締役会長 就任（現任）
- 2023年 株式会社Ruby開発 代表取締役社長 就任（現任）
- 2024年 文部科学省アントレプレナーシップ推進大使 就任（現任）

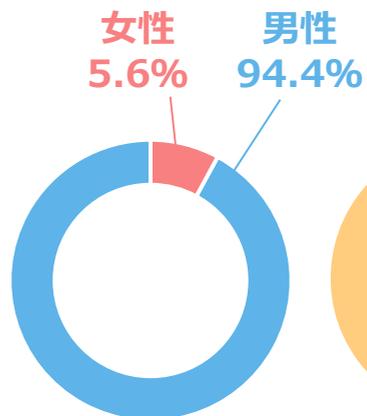
（その他）

厚生労働省、総務省等の医療・介護・保育・ICTに関わる委員会の委員や部会構成員などを歴任

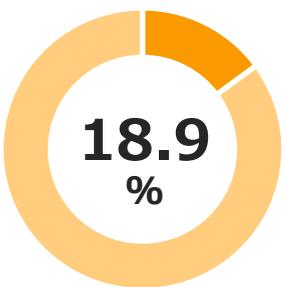
4-3. 人的資本経営



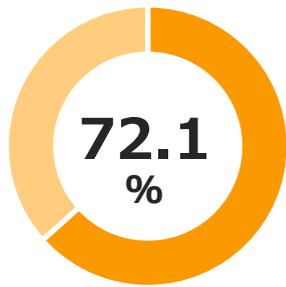
社員数比率



管理職比率



年間離職率



有休取得率



女性の賃金：男性比率



育休取得率

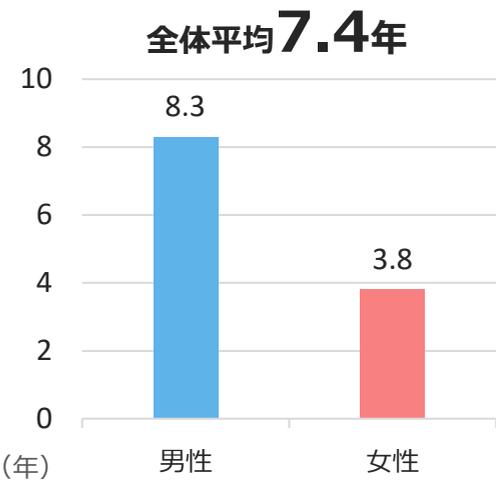


育休取得後復帰率

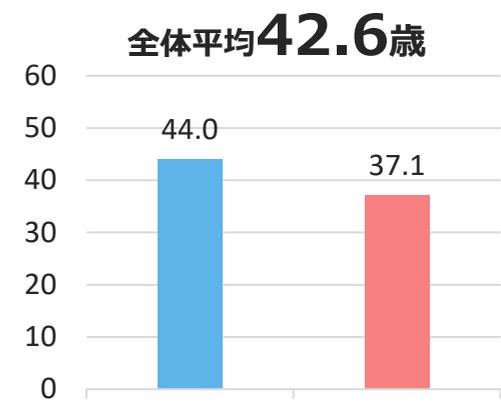


平均給与

※今期の女性育休対象者は0名のため未記載



平均勤続年数



平均年齢

人生を抱きしめるクラウド

子育てにはじまり、介護まで。
人の幸せを支える、クラウド技術があります。

Purpose & Values

当社は「人生を抱きしめるクラウドで人と社会に貢献する」ことを企業の存在意義としております。

今後、日本をはじめ世界各国が迎える「超高齢社会」をクラウドプラットフォームでDX（デジタルトランスフォーメーション）することで、人類がウェルビーイングで持続可能な明るい未来を築くことに貢献します。

社名の由来

カナミックネットワークの社名は「介護を生き生きと活性化させるネットワークサービスを提供する」という理念から「介護（カイゴ）」と「活性化（ダイナミック）」そして「ICT（ネットワーク）」の3つのキーワードを掛け合わせて誕生しました。

4-5. 私たちの目指すところ



プラットフォームサービス

行政・医療・介護

行政・保育・健診

医療介護連携

子育て支援



介護離職ゼロ

子育て支援

CCRC

負担軽減
社会参加促進

地方創生による
地域活性化

若者が働きやすい
まちづくり



医療・介護・子育ての「多世代包括ケア」

4-6. 医療介護クラウドサービス

2階層

情報共有システムは、地域全体に面で導入

※他にも多数の機能がございます

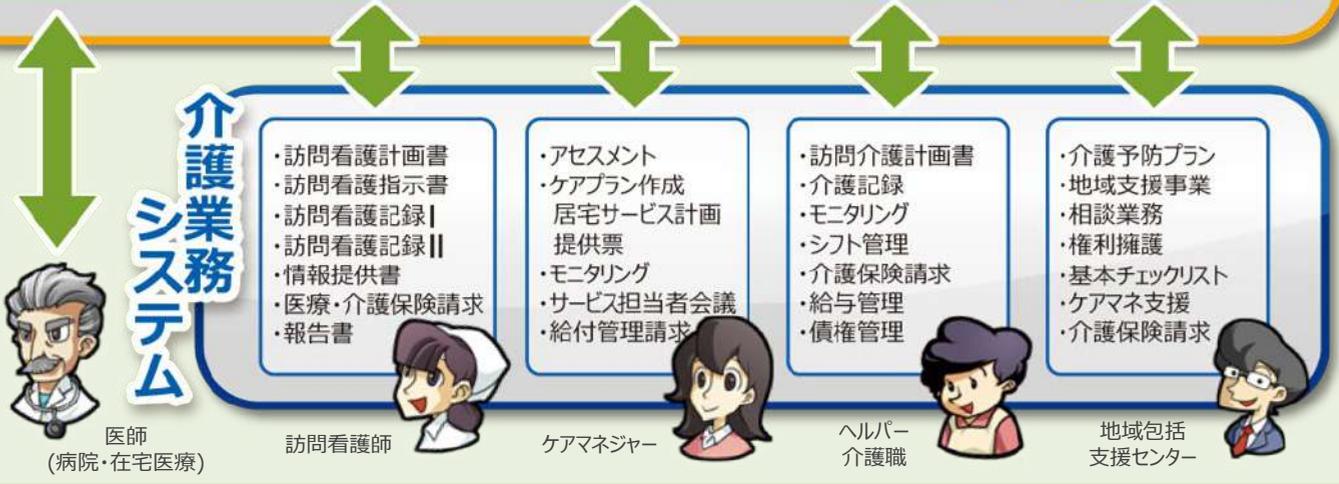
【有料対象顧客】

- ・自治体
- ・地域包括支援センター
- ・医師会
- ・中核病院
- ・在宅医



【有料対象顧客】

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー
- ・介護サービス事業者

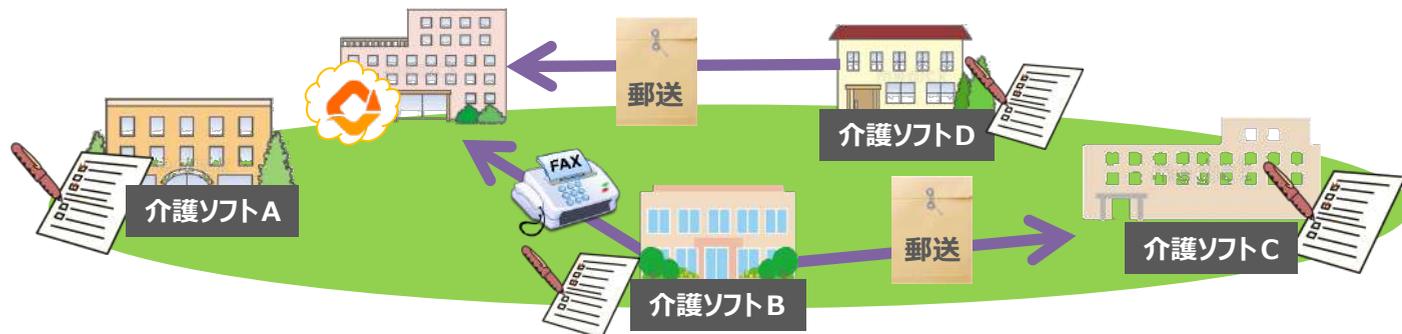


1階層

介護業務システムは、法人・事業所ごとに導入

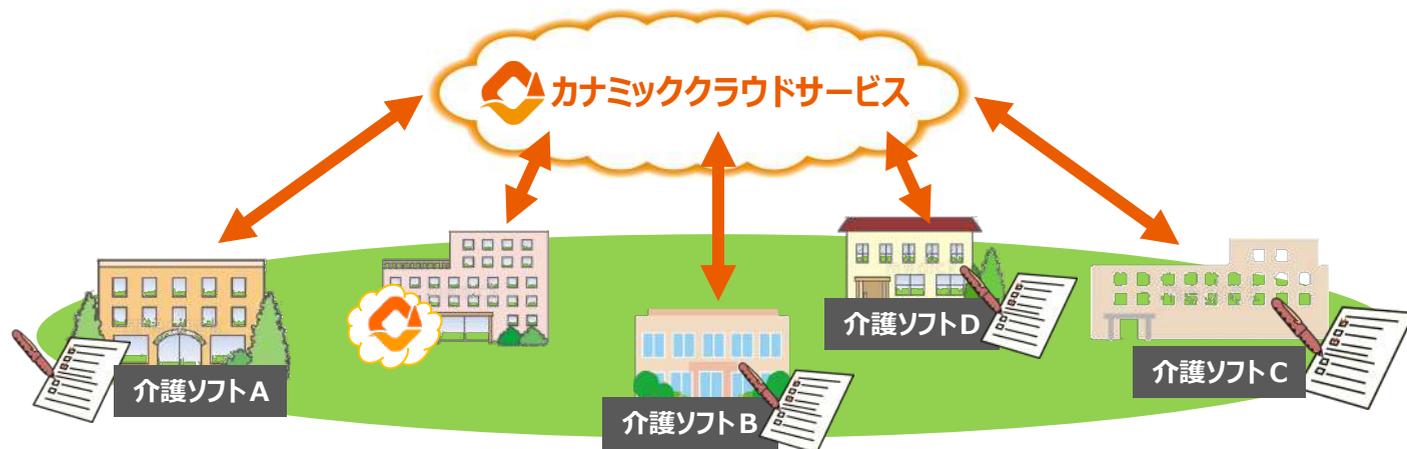
STEP.1

情報共有SYSがない状態。
バラバラの介護業務システム
導入はあり、情報共有は郵
送・FAXを利用。



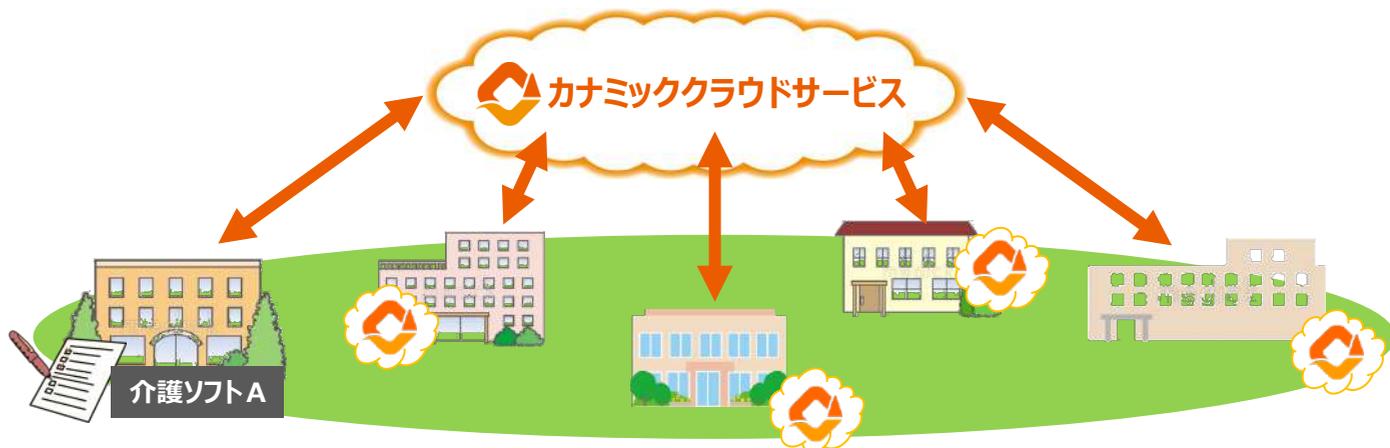
STEP.2

地域全体の情報共有に
カナミック（2階）が導入され、
情報共有が円滑になるが
現場は紙運用が残る。

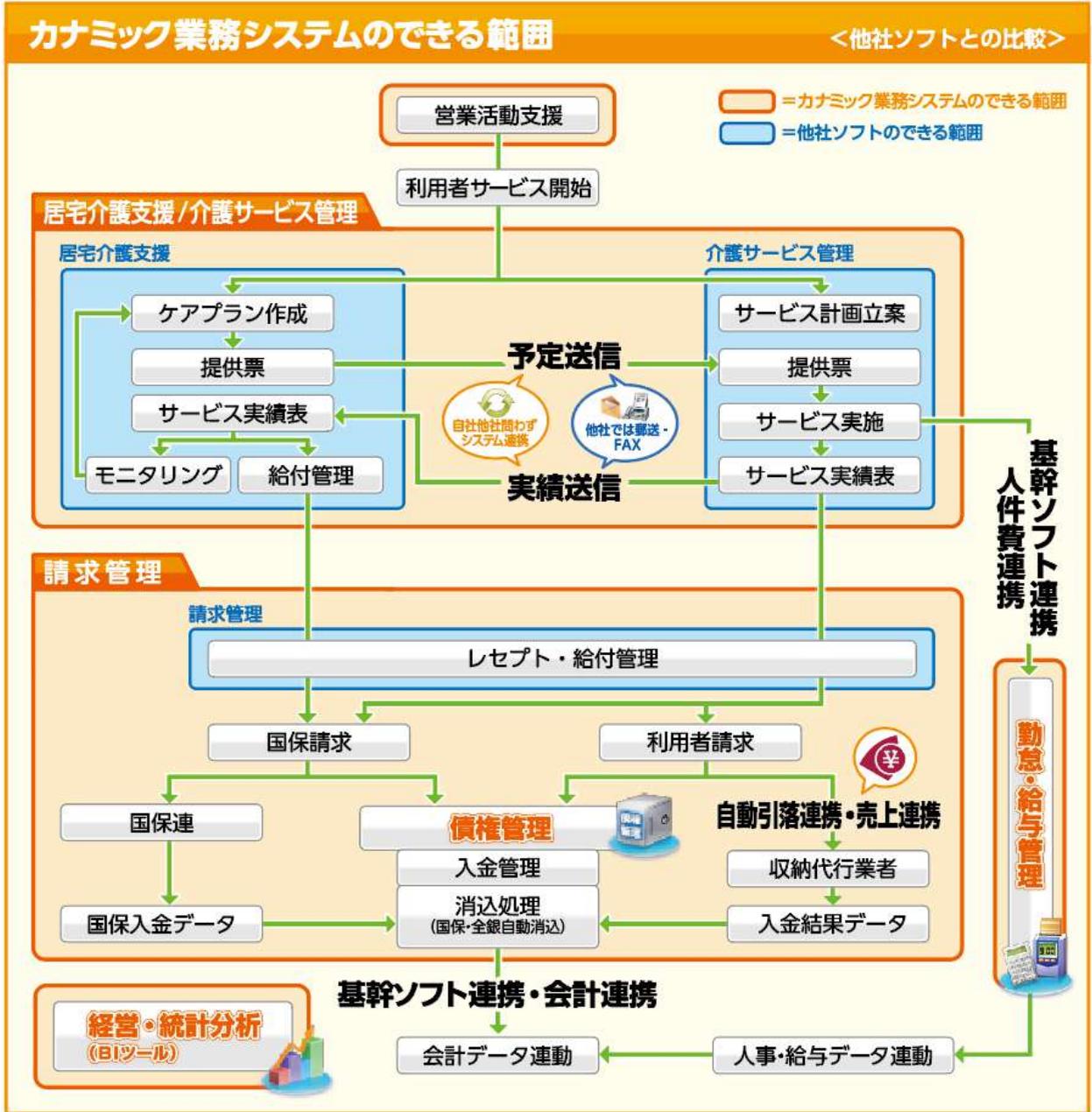


STEP.3

介護業務システム（1階）を
カナミッククラウドにすると、
介護の現場の事務業務が
効率化されてペーパーレス化が
進む。



4-8.医療介護クラウドサービス:介護業務システム



介護事業経営を支えるクラウドERP



4-9.医療介護クラウドサービス:情報共有システム

システム画面 <TOP画面>

The screenshot shows the TRITRUS system interface for a patient named '介護カナさん' (Nurse Kana). The interface includes a header with the TRITRUS logo and a 'ログアウト' (Logout) button. Below the header, there are navigation tabs for 'コミュニティ', 'マイページ', and '介護カナさんの部屋'. The main content area is divided into several sections:

- Navigation Menu:** Includes '説明・確認事項', '基本情報・地図', '住宅情報', '家族情報', '医療情報', '介護情報', '身体・生活', '認知・精神', '社会', '温度板', '食事・排泄', and '備考'. The '温度板' (Temperature Board) is currently selected.
- Temperature Board:** A line graph showing '血圧(上)' (Systolic Blood Pressure), '血圧(下)' (Diastolic Blood Pressure), '体温' (Body Temperature), '脈拍' (Pulse), and 'SpO2' (SpO2) over time from 12/15 to 12/22. The graph shows various data points for each metric.
- Buttons:** '本人家族招待' (Invite family), 'この部屋の管理者' (Room manager), and '過去の記録を見る' (View past records).
- 参加者 (Participants):** A list of participants including 'ケアマネ 花子' (Kamane Hanako), '米養士 和子' (Yoneyasu Kazuko), 'ヘルパー 千恵子' (Helper Chieko), and 'ヘルパー 次郎' (Helper Jiro).
- ケアレポート (Care Report):** A table showing care reports with columns for 'トピック' (Topic), '書込数(未読数)' (Number of entries (unread)), and '最終更新日' (Last updated). The table lists '利用者情報共有板' (User information sharing board) and '重要!蕎麦アレルギーについて' (Important! About wheat allergy).

患者ごとに部屋を作成

- 自治体
- 医師会
- 中核病院
- 在宅医

2階層:管理者

患者状態の変化がわかる患者部屋
トップ画面のタブ表示

患者ごとの定型化された連携情報

- フェイスシート (連携基本情報)
- カレンダー (関係者予定)
- お薬手帳 (薬剤情報共有)

管理者より招待された患者の担当関係者のみ部屋に入れる

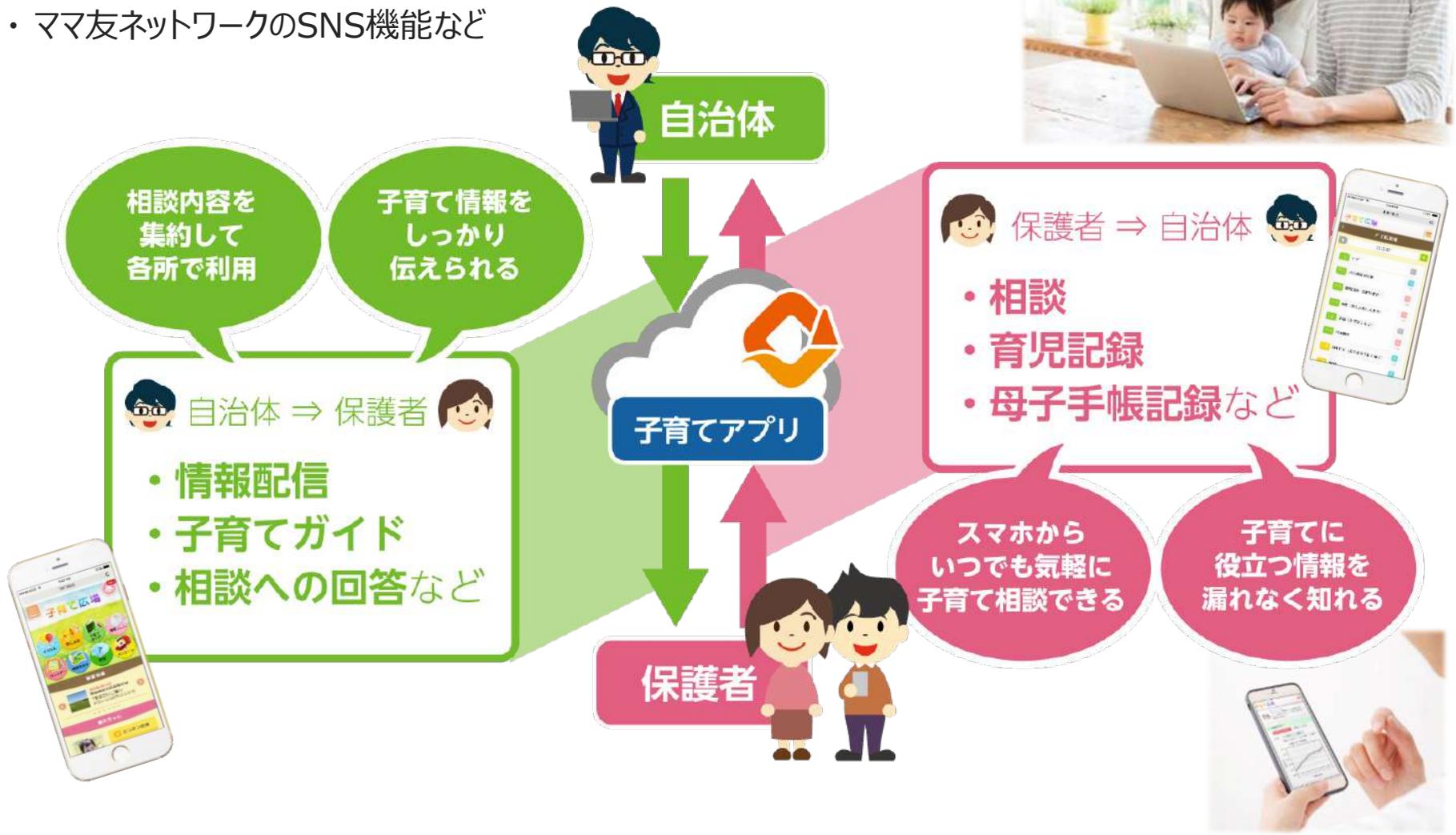
日々の変化を共有するケアレポート

- 患者情報シート
- 連絡帳
- ケアプラン
- バイタル情報
- 食事・水分、排泄
- 訪問看護指示書
- 診療情報提供書等

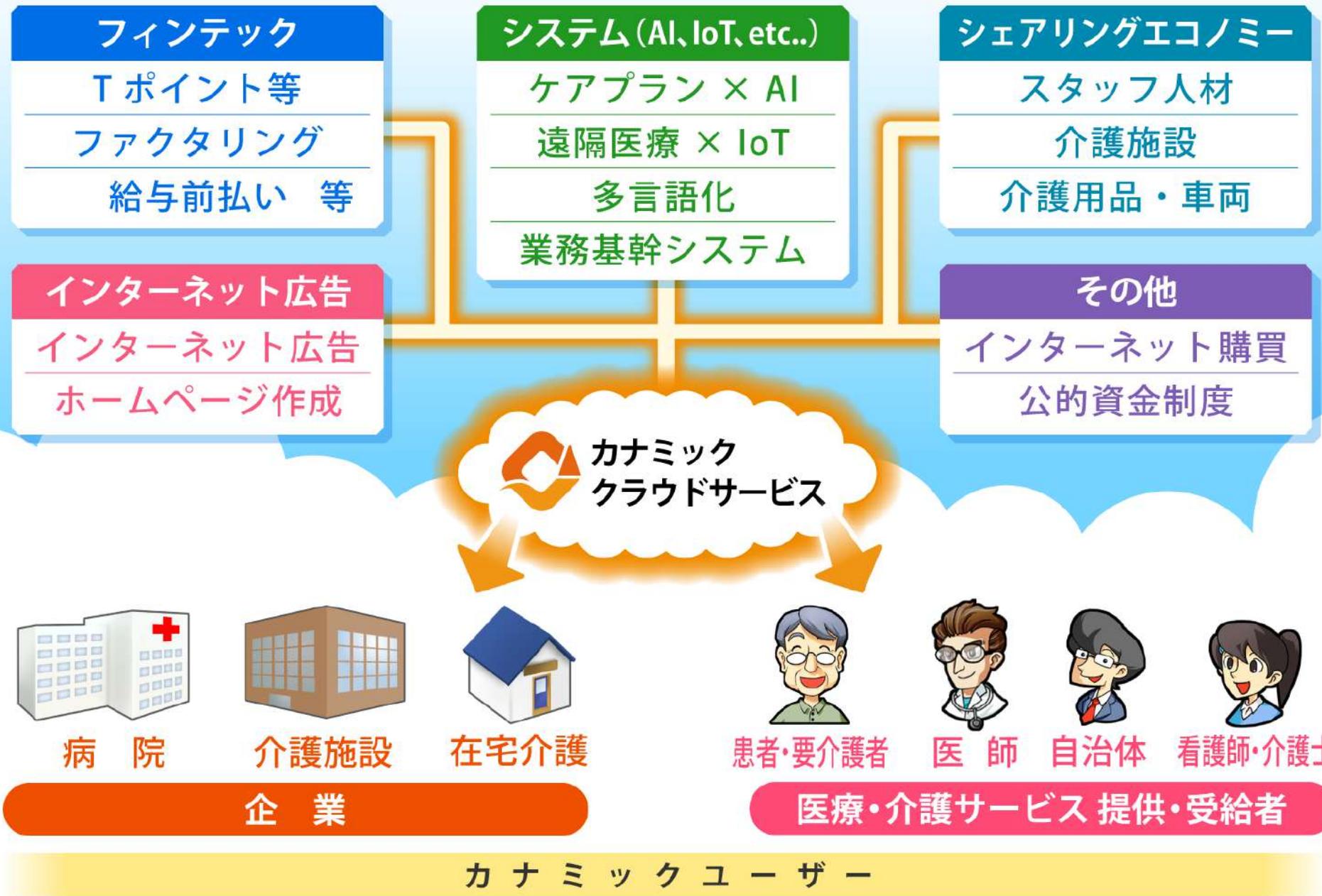
4-10.子育て支援システム

地方創生事業等にて活用

- ・自治体と母親父親を繋ぐ、ニュース配信・イベント配信機能
- ・電子母子手帳機能を拡張した、子供のブログ機能
- ・ママ友ネットワークのSNS機能など

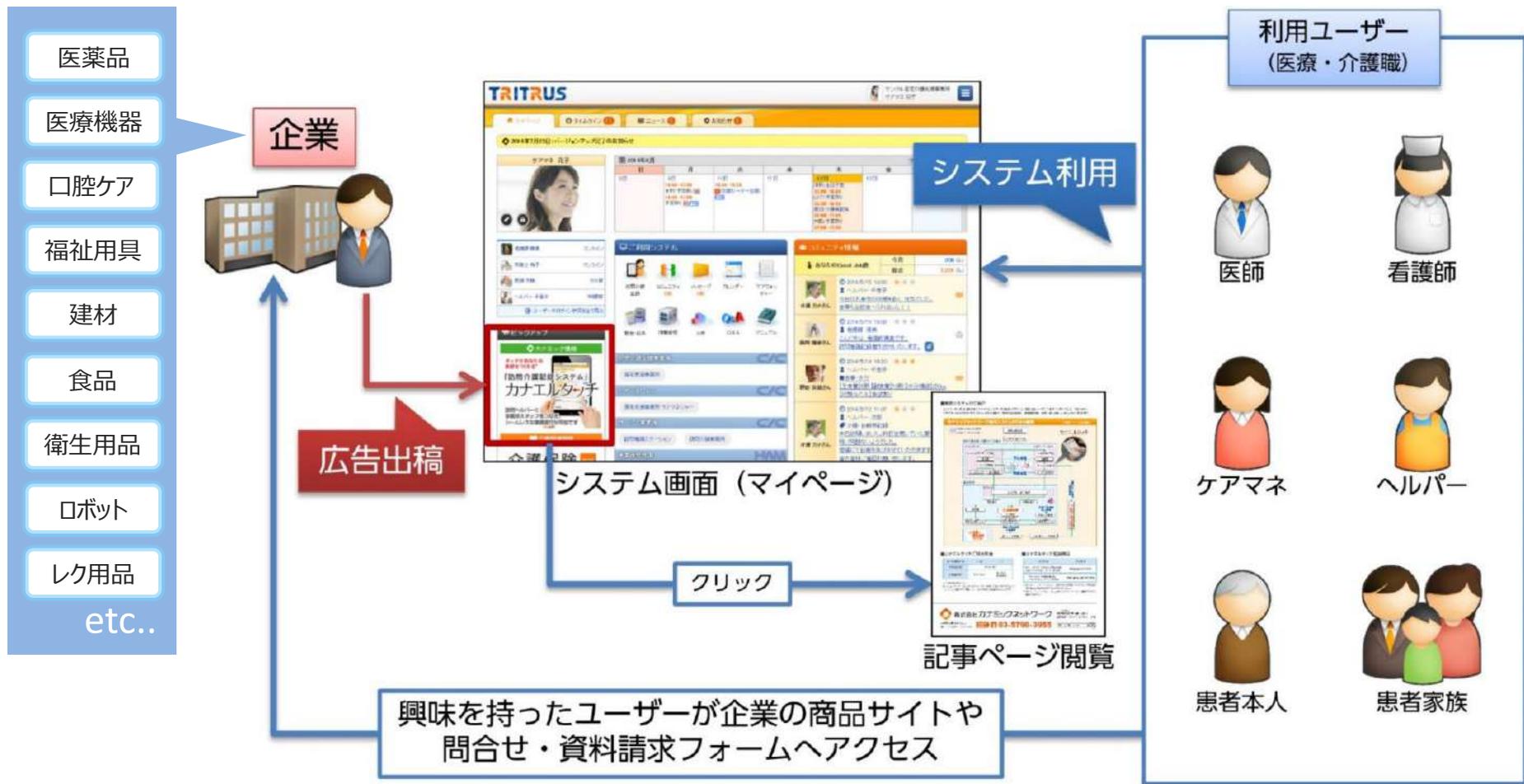


4-11.プラットフォーム化による収益拡大



4-12.コンテンツサービス

医療・介護の専門職向けに特化したインターネット広告配信サービス



インターネット広告

- インプレッション広告
- 記事広告
- 動画広告

ユーザー会参加

- 定期開催されているユーザー会への参加権利付与

Webアンケート

- 商品マーケティング
- 市場調査

サンプル試供品配布

- ユーザー経由で要介護者にサンプル試供品の提供

本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。